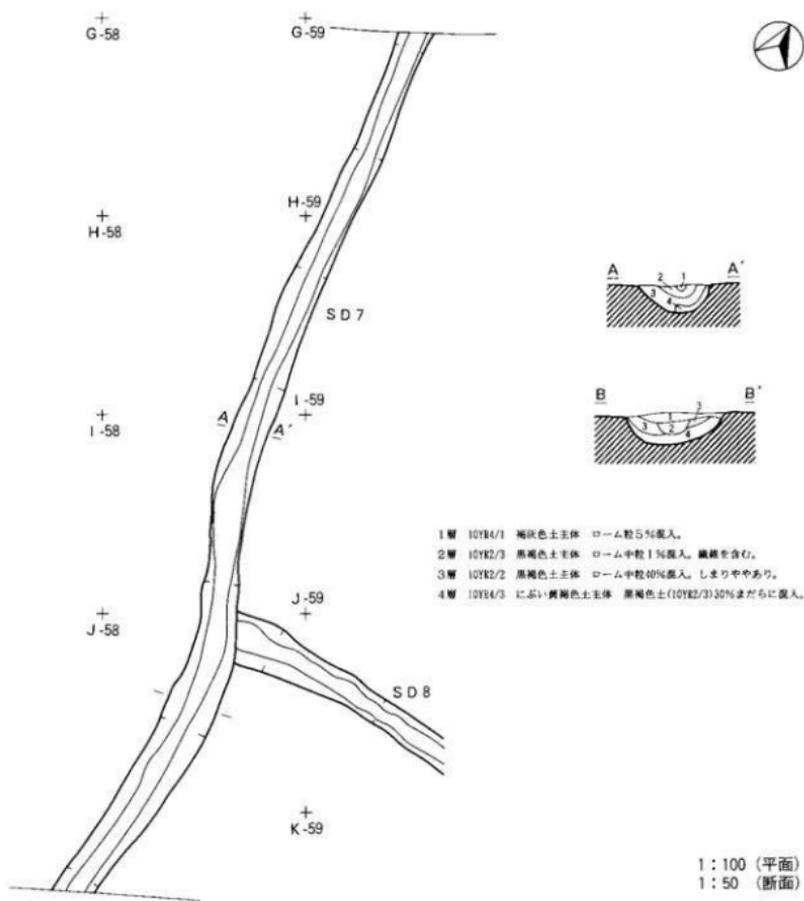
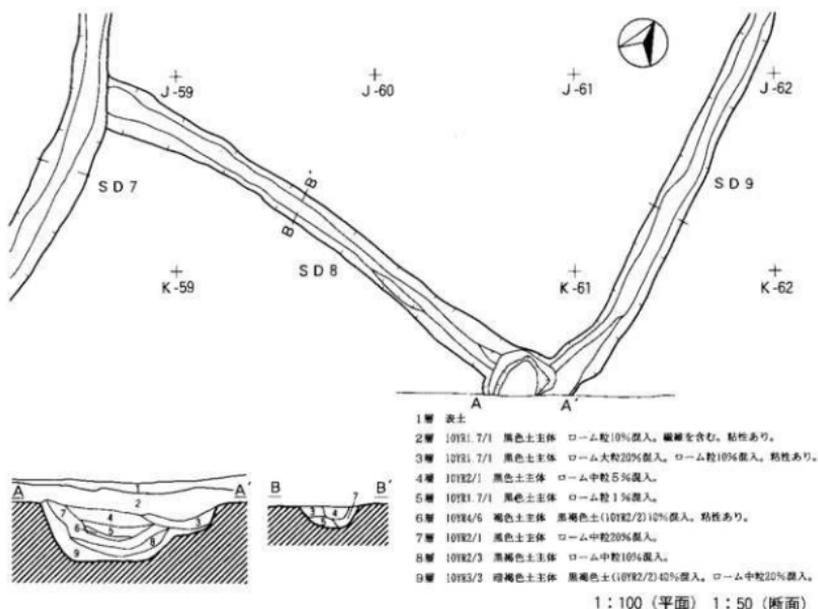


- 1層 10YR6/2 灰黄褐色砂土主体 しまり非常にあり。
- 2層 10YR2/1 黒色土主体 ローム粒5%混入。しまりややあり。
- 3層 10YR2/1 黒色土主体 ローム粒5%混入。繊維を含む。
- 4層 10YR2/1 黒色土主体 ローム中粒10%混入。粘性ややあり。
- 5層 10YR2/2 黒褐色土主体 ローム中粒・大塊30%混入。

第53図 C区第6号溝跡



第54図 C区第7号溝跡



第55図 C区第8号溝跡

### 第9号溝

〔位置〕 G-63からK-60グリッドにおいて確認されている。

〔重複〕 第8号溝跡と重複しているが、両者同時期と思われる。

〔平面形・規模〕 確認面での計測値は幅約70cm前後、深さ20cm前後である。溝は北から南へ緩く傾斜している。主軸方向はS-7度-Wである。

〔遺物〕 出土していない。

〔その他〕 粗朶暗渠と思われる。

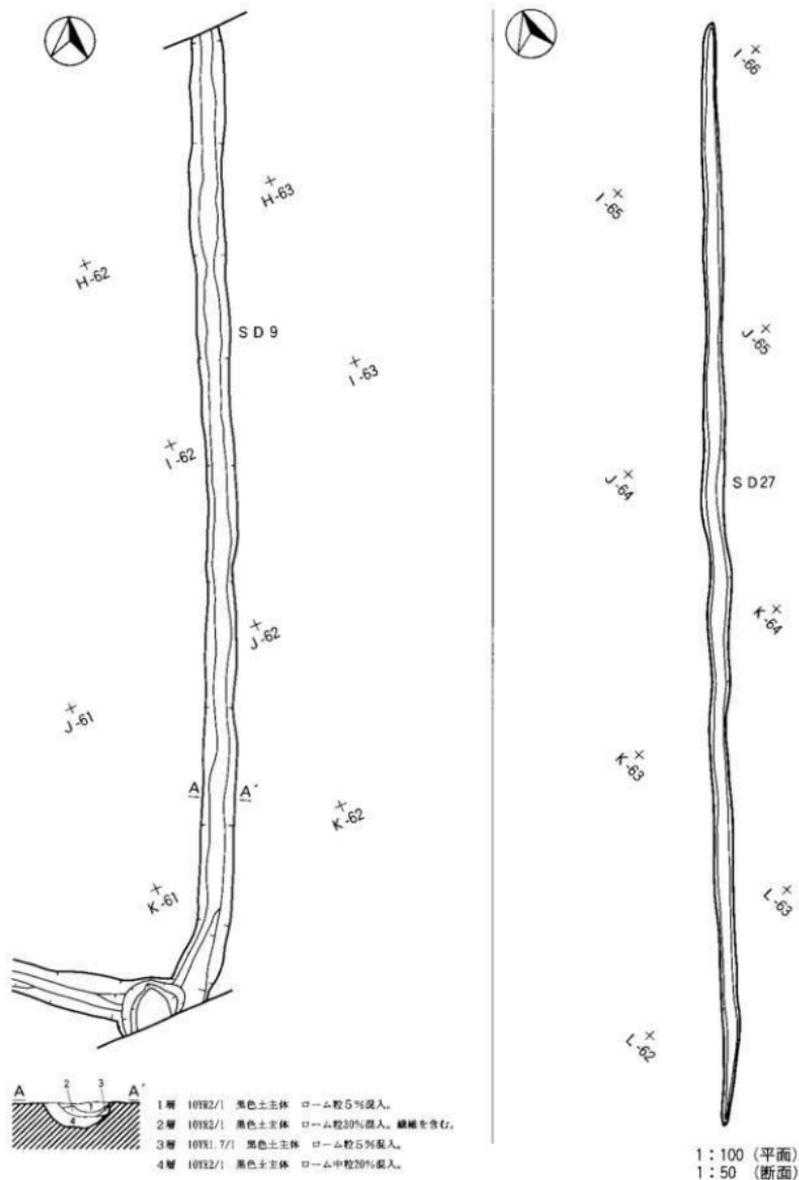
### 第27号溝

〔位置〕 I-65からL-62グリッドにかけて確認されている。

〔重複〕 なし。

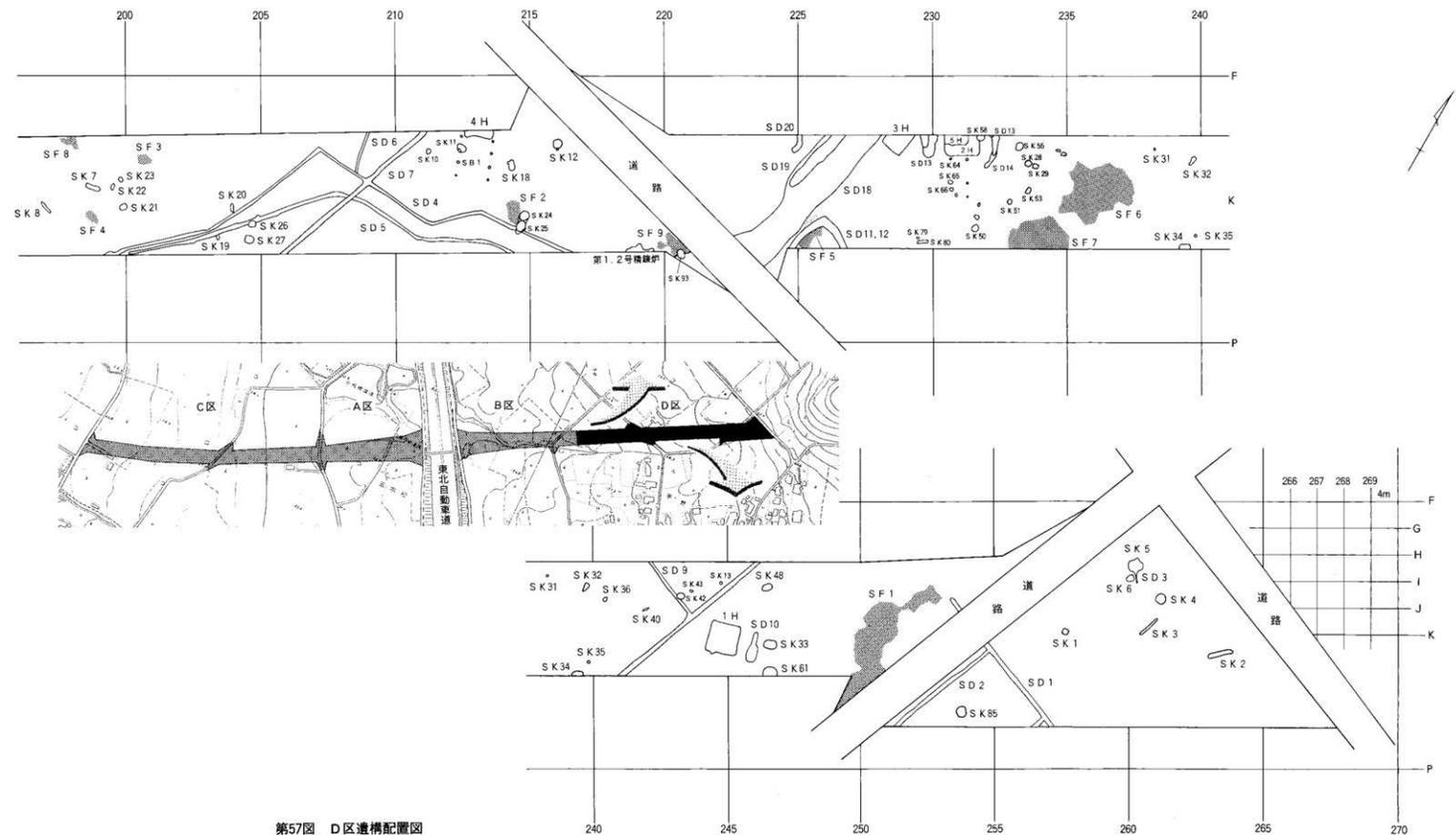
〔平面形・規模〕 両端が現道路路による攪乱で失われているため全貌は明確ではない。確認面での計測値は幅約40cmである。主軸方向はS-17度-Eである。

〔遺物〕 出土していない。



第56図 C区第9号溝跡 C区27号溝跡

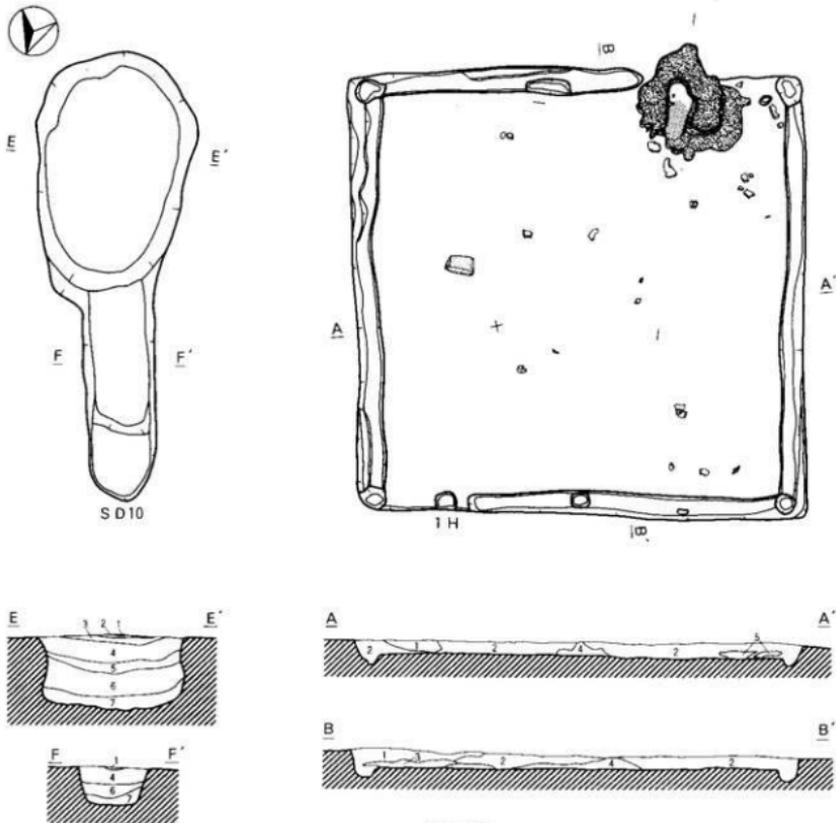




第57図 D区遺構配置図

[カマド] 住居跡南壁のやや西寄りに確認されている。上部は削平されているものの、粘土で構築されたソデや火床面が確認されている。

[外周溝] 住居跡を取り囲むものはないが、住居東壁とほぼ並行することや、覆土の特徴、遺物の出土状態の特徴から、第10号溝跡が本住居跡に伴う外周溝である可能性が考えられる。第10号溝跡の



## SD10 (D-31)

- 1層 白旗山火皿灰
- 2層 10192/3 黒褐色土主体 焼土40%
- 3層 10192/1 黒色土主体 ローム粒1%
- 4層 10191/7/1 黒色土主体 ローム大塊1% ローム中塊1%
- 5層 10191/7/1 黒色土主体 黒褐色土(10192/2)40% ローム大塊10%
- 6層 10191/7/1 黒色土主体 ローム大塊1% ローム中塊5% ローム粒10%
- 7層 10191/7/1 黒色土主体 ローム大塊10% ローム粒10%

## 1H (D-42)

- 1層 10193/1 黒褐色土主体 灰黒褐色土(10194/2)中塊1%・焼黒褐色土(10193/2)粒・黄褐色土(10193/5)大塊混入。
- 2層 10192/1 黒色土主体 灰黒褐色土(10193/4)粒5%混入。
- 3層 10193/6 黄褐色土主体 黒褐色土(10193/2)20%・焼黒褐色土(10193/4)粒1%混入。
- 4層 10193/2 黒褐色土主体 焼褐色土(10193/1)30%・黄褐色土(10193/4)大塊・灰黒褐色土(10193/4)30%・灰黒褐色土(10192/4)10%混入。
- 5層 10193/6 黄褐色土主体 黒褐色土(10193/2)10%・黄褐色土(10193/4)小塊1%混入。

1 : 50

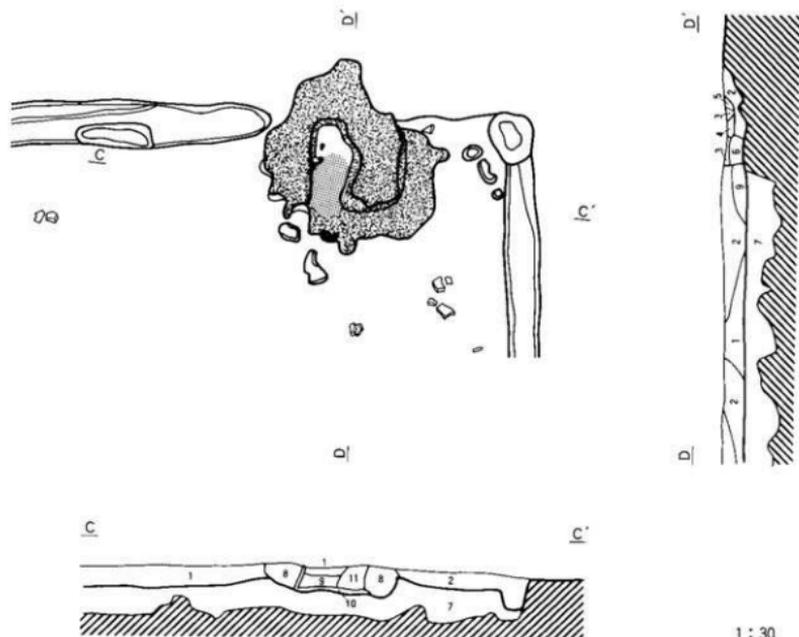
第58図 D区第1号住居跡及び関連遺構 (SD10)

南側の先端には土坑状の掘り込みがあり、そこから多数の遺物が出土している。

[関連土坑] 第10号溝跡の先端に土坑状の掘り込みがあるが、溝跡と一連のものとして捉えた。

[付随掘立柱建物跡] 付随する掘立柱建物跡が存在する可能性もあるが、確認することはできなかった。

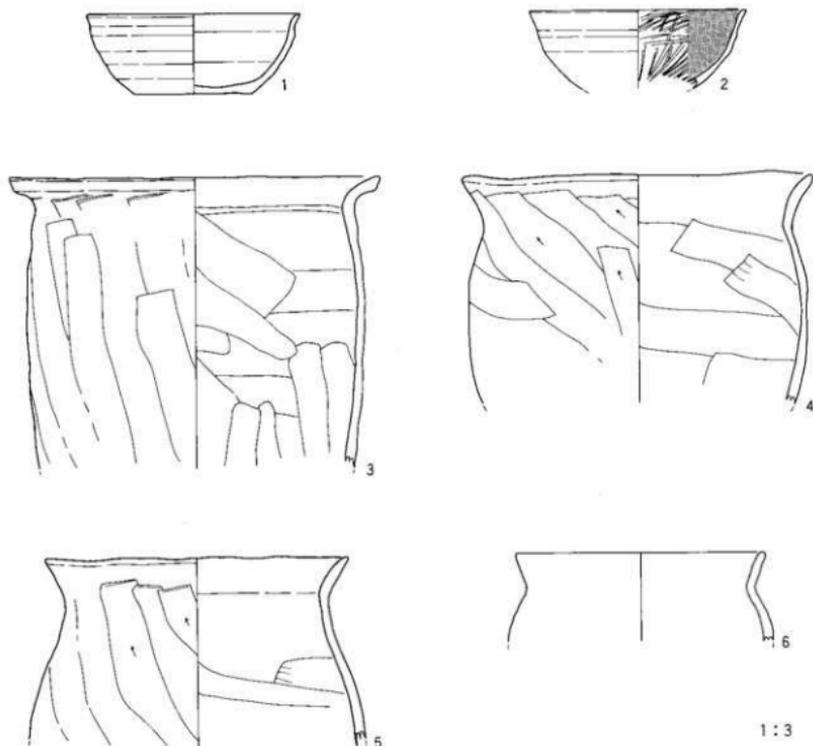
[遺物] 土師器の坏、甕等が出土している。図示したものの以外にも土師器の坏、甕の胴部片を主体とした小片が出土している。



1 : 30

- 1層 10YR3/1 黒褐色土主体 灰黄褐色土(10YR4/2)中塊1%・浅黄褐色土(10YR3/3)粒・黄褐色土(10YR6/6)大塊混入。
- 2層 10YR2/1 黒色土主体 にぶい黄褐色土(10YR4/4)粒5%混入。
- 3層 10YR5/1 黒褐色土主体 棕色黄土(2.5YR6/8)小塊5%混入。
- 4層 10YR6/4 にぶい黄褐色土主体 浅黄褐色土(10YR4/4)1%混入。
- 5層 10YR4/2 灰黄褐色土主体
- 6層 5YR4/3 にぶい赤褐色土主体 棕色黄土(2.5YR6/8)小塊10%混入。
- 7層 10YR2/1 黒色土主体 黄褐色土(10YR5/6)小塊20%・明黄褐色土(10YR7/6)小塊10%混入。
- 8層 10YR4/6 褐色土主体 明黄褐色土(10YR6/6)10%混入。
- 9層 10YR6/6 明黄褐色土主体 にぶい赤褐色土(5YR4/4)30%混入。
- 10層 5YR5/6 明赤褐色板状粘土主体
- 11層 10YR3/4 暗褐色土主体 明赤褐色土(2.5YR5/8)小塊10%混入。

第59図 D区第1号住居跡カマド



第60図 D区第1号住居跡出土遺物

## 第2号住居跡

〔位置〕 H-230～231グリッドにおいて確認されている。

〔重複〕 第5号住居跡と重複しているが、本住居跡の方が新しい。第5号住居跡を拡張したものが本住居跡と思われる。

〔平面形・規模〕 北側が調査区外にかかるため全貌は明らかでないが、一辺約5m程度の方形だったものと思われる。主軸方向はS-29度-Eである。

〔壁・床面・周溝〕 上部が削平されているため遺存状態は悪く、辛うじて床面が残存している程度である。周溝はほぼ全周に巡っていたようである。削平により壁はほとんど遺存していないが、もともと掘り込みは浅かったものと思われる。

〔柱穴〕 周溝上に確認されている。現存するものから類推すると、柱穴は住居跡の四隅とその間に2基ずつあったことが想定される。

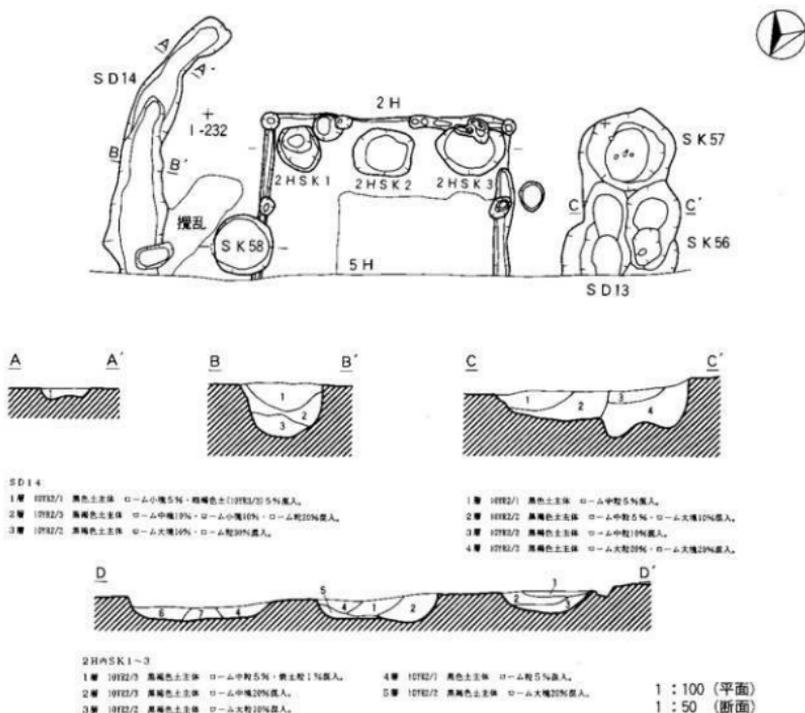
〔カマド〕 削平により失われているが、住居跡南壁の西寄りにあったものと思われる。

〔外周溝〕 第13号溝跡、第14号溝跡が本住居跡に伴う外周溝と思われる。本来は両溝跡が一連のものであった可能性が高いが調査区外にかかるため検証できない。また、両溝跡とも一旦埋め戻した後で再び掘り返している様子も伺える。

〔関連土坑〕 住居内の南壁に沿うように、3基の土坑が床面下から確認されている。また、第13号溝跡の南端付近にも第56、57号土坑が確認されているが、これらも溝跡と明確な新旧関係をもつものではなく、溝の埋め戻しと掘り返しの過程の中で構築されたものである可能性が高い。

〔付随掘立柱建物跡〕 住居跡の形態から類推して本住居跡の南側に掘立柱建物跡が存在した可能性が高いが確認することはできなかった。

〔遺物〕 土師器の坏、甕等が出土している。



第61図 D区第2号住居跡及び関連遺構 (SD 13, 14 SK 56, 57)

## 第5号住居跡

〔位置〕 H-230～231グリッドにおいて確認されている。

〔重複〕 第2号住居跡と重複している。第2号住居跡は本住居跡を拡張したものと考えられる。

〔平面形・規模〕 住居跡の北側は調査区外であるため全貌は不詳であるが、一辺3.4m程度の方形になるものと思われる。主軸方向はS-29度-Eである。

〔壁・床面・周溝〕 上部が削平されていることと、住居拡張の影響のため遺存状態は極めて悪く、床面が辛うじて残存している。周溝はほぼ全周に巡っていたようである。壁は残存していない。

〔柱穴〕 住居南壁と中央やや東寄りに計3基確認されている。

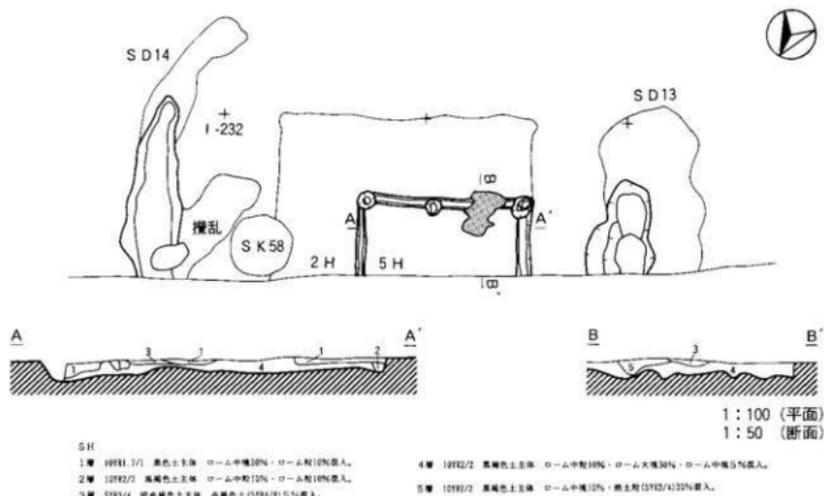
〔カマド〕 遺存状態は極めて悪いが住居跡南壁西寄りに火床面が確認されている。

〔外周溝〕 第13、14号溝跡が第2号住居跡に伴うものとしたが、先述のように両溝跡とも掘り返した痕跡がみられるため、両溝跡の掘り返し前の状態が本住居跡に伴うものと考えられる。

〔関連土坑〕 第56、57号土坑が本住居跡に関連するものである可能性が考えられる。

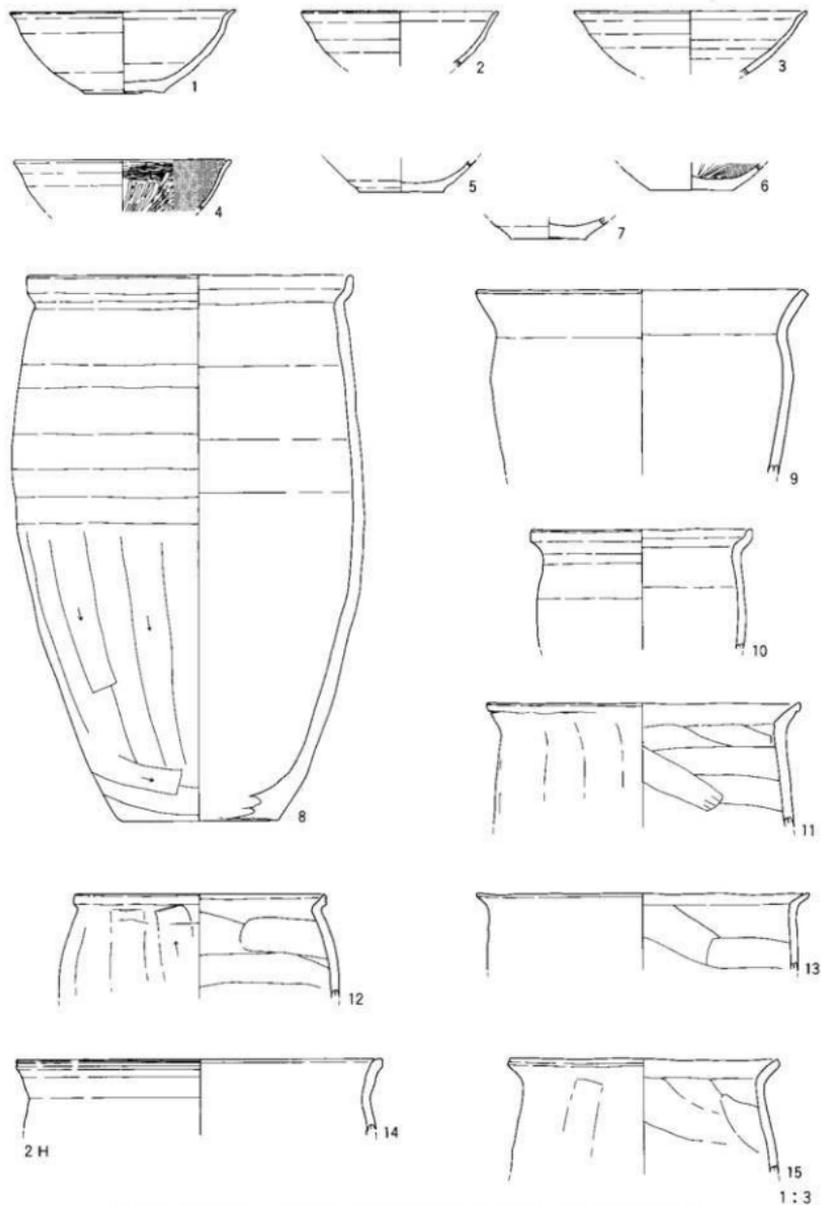
〔付随掘立柱建物跡〕 住居跡の形態から類推して本住居跡の南側に掘立柱建物跡が存在した可能性はあるが、確認することはできなかった。

〔遺物〕 土師器、須恵器の甕の小片が出土している。図示したもの以外に土師器坏、甕の胴部を主体とした小片が出土している。



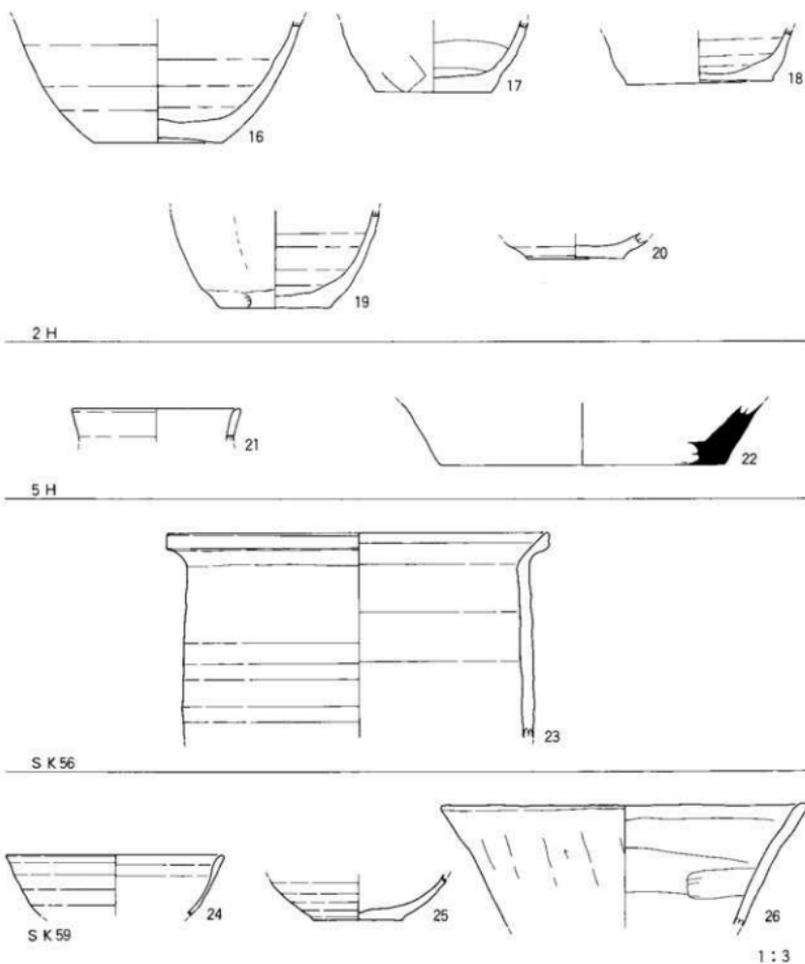
第62図 D区第5号住居跡及び関連遺構 (SD 13, 14)

羽黒平(1)遺跡D区



第63図 D区第2. 5号住居及び関連遺構 (SK56. 57) 出土遺物(1)

1:3



第64図 D区第2. 5号住居及び関連遺構 (S K 56. 57) 出土遺物(2)

### 第3号住居跡

【位置】 H-228～229グリッドにおいて確認されている。

【重複】 なし。

【平面形・規模】 北側が調査区外にかかるため全貌は明らかではないが、一辺3.5m前後の方形ないしは長方形になるものと思われる。主軸方向はS-8度-Eであり、他の住居跡と方向性がやや異なる。

【壁・床面・周溝】 床面は比較的平坦である。僅かに残った壁はほぼ垂直に立ち上がっている様子が伺えるが、遺存状態は悪い。周溝は検出されなかった。

【柱穴】 確認されなかった。

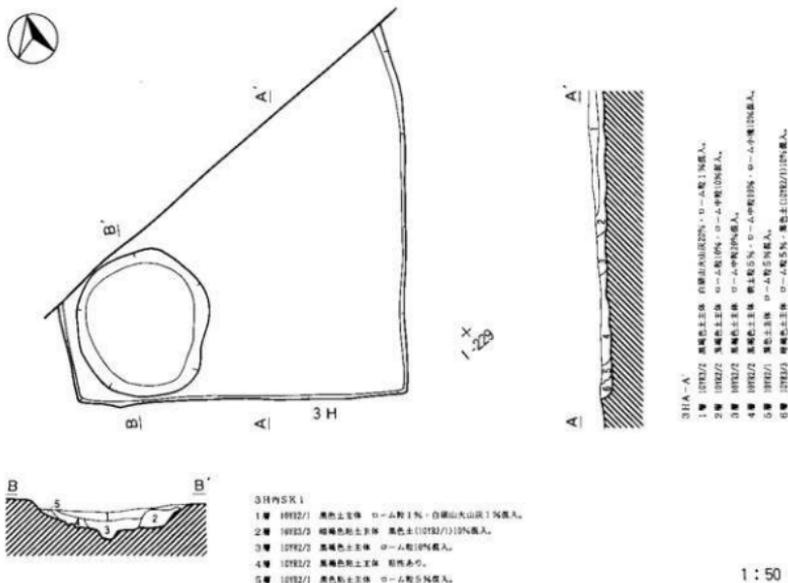
【カマド】 確認されなかった。

【外周溝】 確認されなかった。

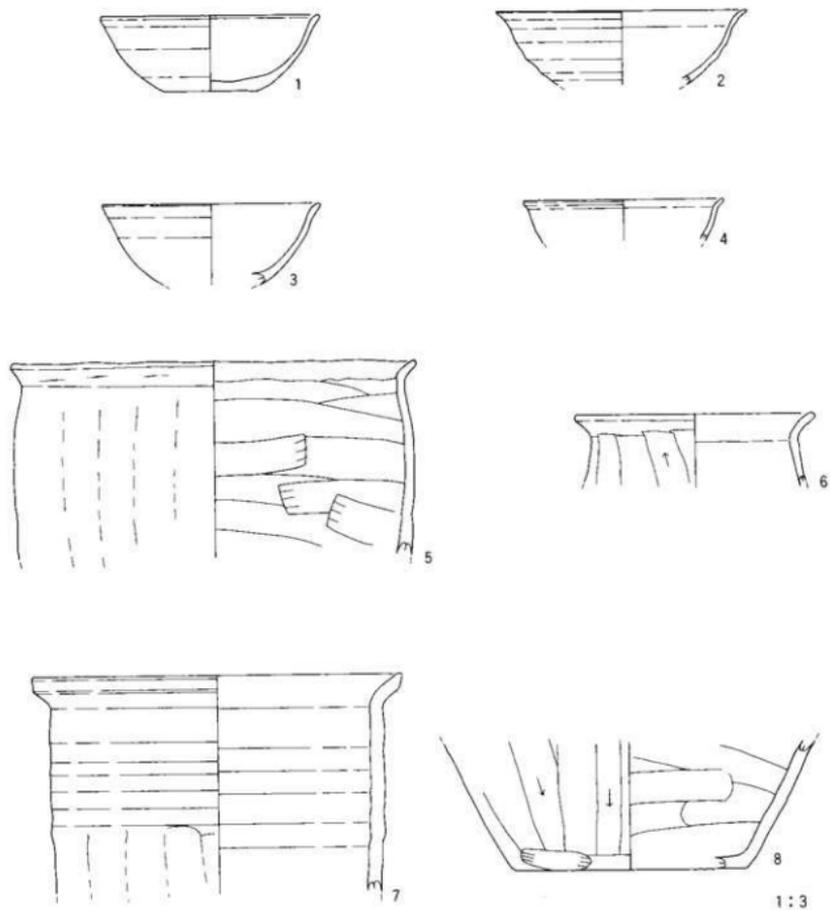
【関連土坑】 住居内に土坑が1基検出されている。

【付随掘立柱建物跡】 確認されなかった。

【遺物】 土師器坏、甕等が出土している。図示したものの以外にも小片が出土している。



第65図 D区第3号住居跡



第66图 D区第3号住居跡出土遺物

#### 第4号住居跡

〔位置〕 H-212～213グリッドにおいて確認されている。

〔重複〕 なし。

〔平面形・規模〕 住居跡の北側の大半が調査区外にかかっているため全貌は不詳であるが、一辺約4.2m程度の方形であったと思われる。主軸方向はS-19度-Eである。

〔壁・床面・周溝〕 床面は平坦で、壁はほぼ垂直に立ち上がっている。周溝は確認できる範囲ではカマド周辺部以外に巡っている。

〔柱穴〕 住居跡南東角に1本確認されている。

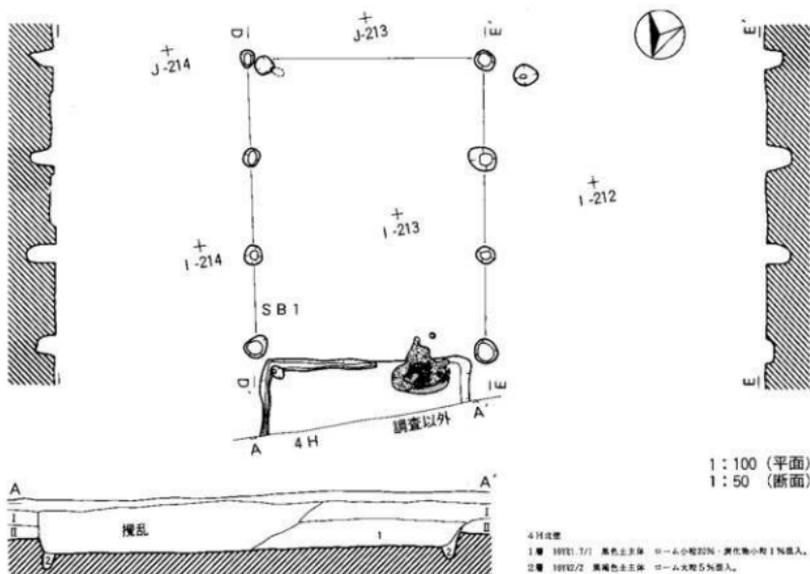
〔カマド〕 住居跡南壁西寄りに確認されている。カマドの構築材と思われる礫や、粘土、火床面が残存している。

〔外周溝〕 住居跡の北側を取り囲んでいた可能性が考えられるが、大半が調査区外となるため検証できなかった。

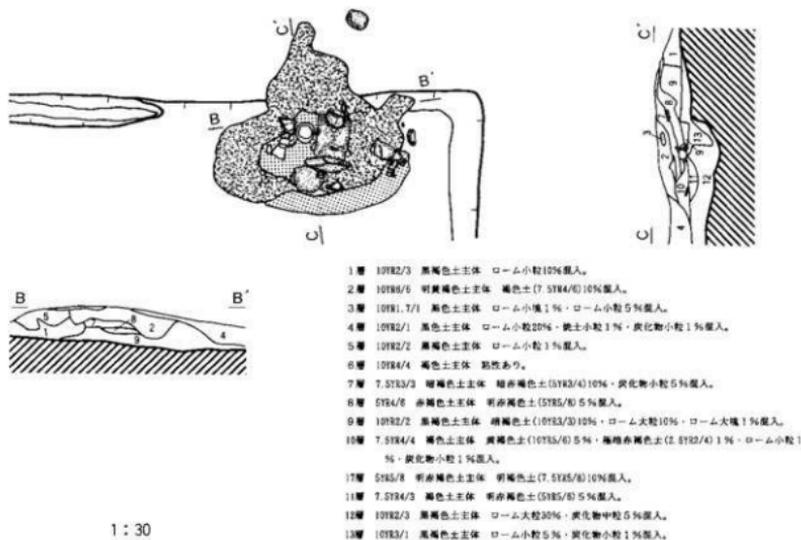
〔関連土坑〕 確認されなかった。

〔付随掘立柱建物跡〕 住居跡の南側に確認されている。大きさは2間×4間である。

〔遺物〕 土師器の坏、甕などが出土している。図示したものの以外にも土師器の小片が出土している。

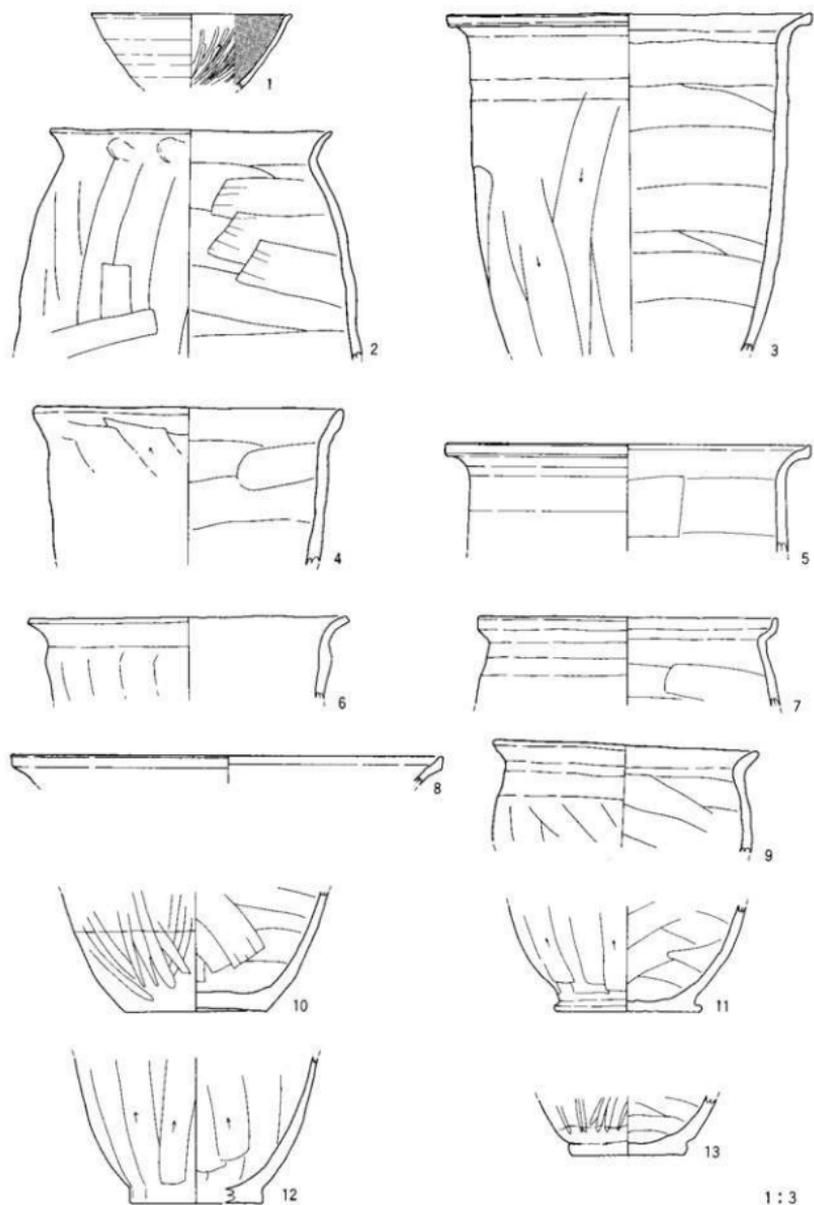


第67図 D区第4号住居跡及び関連遺構(SB1)



1 : 30

第68図 D区第4号住居跡カマド

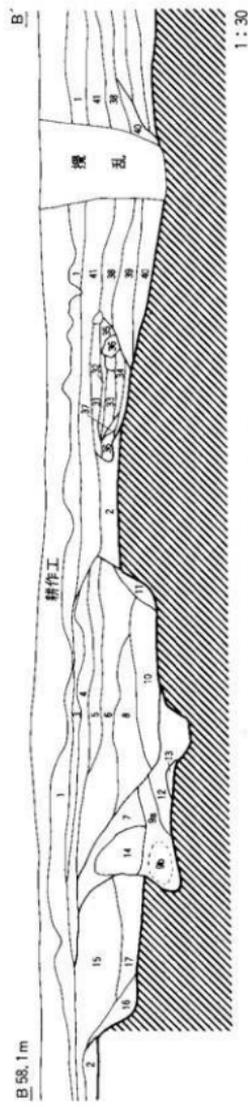
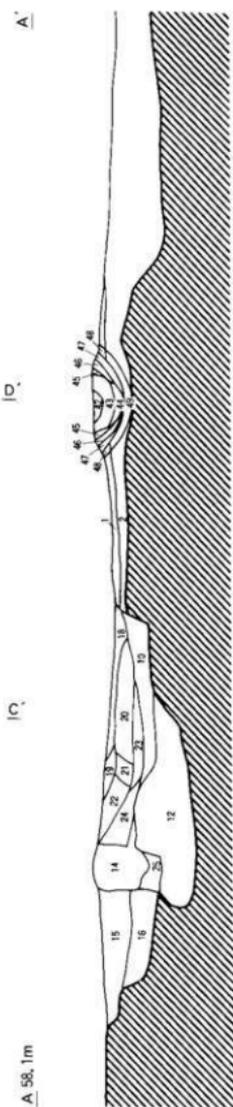
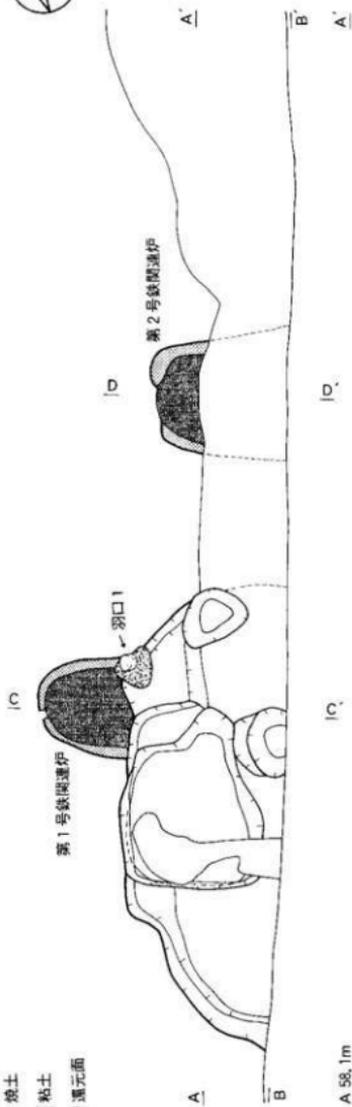


第69图 D区第4号住居跡出土遺物

1:3



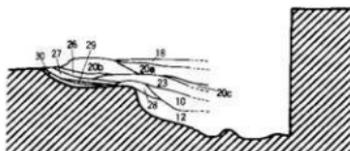
 焼土  
 礫土  
 礫土  
 礫土



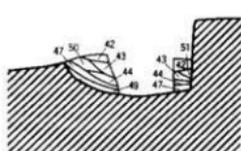
第70図 D区第1、2号竈間通炉

1:30

C 58.1m



D 58.1m

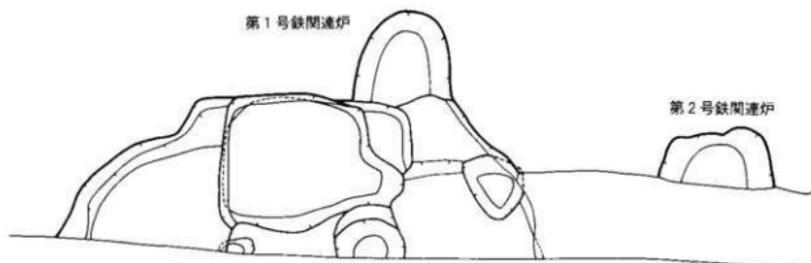


1 : 30

第71図 D区第1、2号鉄関連炉

- 1層 10YR3/2 黒褐色土主体 ローム粒10%混入。
- 2層 10YR4/3 にぶい黄褐色土主体 ローム粒40%混入。炭粒層。
- 3層 10YR4/1 黒灰色土主体 B T m (白面山古小牧火火山灰) 粒30%混入。B T m は部分的に濃灰。
- 4層 10YR3/1 黒褐色土主体 ローム粒10%・焼土粒10%混入。
- 5層 10YR3/2 黒褐色土主体 ローム粒10%・ローム中粒5%・焼土粒5%混入。
- 6層 10YR3/3 暗褐色土主体 ローム粒20%・ローム中粒10%・焼土粒10%・炭化物30%混入。  
(22層類似)
- 7層 10YR5/4 にぶい黄褐色土主体 ローム大粒40%混入。ローム中粒10%・ローム粒20%・  
焼土中塊20%混入。
- 8層 10YR4/3 にぶい黄褐色土主体 ローム粒30%・ローム中粒10%・ローム大粒10%・焼土粒20%  
炭化物30%混入。(21層類似)
- 9a層 2.5YR2/1 赤黒色土主体 10層とはほぼ同様であるが炭粒の量は若干少ない。
- 9b層 炭粒純層
- 10層 2.5YR2/1 赤黒色土主体 焼土粒30%・炭化物粒30%混入。炭粒を極めて多量に含む。土器片  
破片等も含む。
- 11層 10YR3/3 暗褐色土主体 ローム粒10%混入。
- 12層 10YR4/2 灰黄褐色土主体 粘土粒40%・焼土粒20%・粘土中塊10%を塊状に混入。
- 13層 10YR2/2 黒褐色土主体 やや粘質をおびる。ローム粒5%混入。
- 14層 10YR5/5 明黄褐色土主体 黒色土粒10%・焼土粒10%混入。
- 15層 10YR2/1 黒色土主体 ローム粒5%混入。(2号炉の41層と同じ)
- 16層 10YR3/2 黒褐色土主体 ローム粒20%・ローム中粒20%混入。
- 17層 10YR3/3 暗褐色土主体 ローム粒30%混入。
- 18層 5YR3/2 暗赤褐色土主体 焼土粒20%・焼土小塊10%・焼土中塊5%・粘土粒10%混入。
- 19層 10YR4/2 灰黄褐色土主体 1層土に粘土粒30%・粘土中粒10%混入。
- 20a層 2.5YR4/4 にぶい赤褐色土主体 粘土が焼土化したものと思われる。焼土中粒30%・焼土中塊  
焼土大塊含む。
- 20b層 焼土塊主体
- 20c層 焼土化の弱い粘土
- 21層 2.5YR4/3 にぶい赤褐色土主体 黄褐色粘土50%・粘土中粒10%・焼土粒10%・炭化物粒20%  
混入。
- 22層 10YR3/3 暗褐色土主体 ローム粒10%・ローム中粒5%・焼土粒10%・炭化物粒20%混入。
- 23層 2.5YR3/3 暗赤褐色土主体 焼土粒60%混入。炭粒を多量に含む。(10層類似ではない)
- 24層 10YR3/3 暗褐色土主体 粘土粒30%・焼土粒10%混入。炭粒をわずかに含む。
- 25層 10YR3/3 暗褐色土主体 ローム粒30%・ローム中粒10%・焼土粒5%混入。
- 26層 10YR3/2 黒褐色土主体 焼土粒10%・ローム粒10%混入。ややカリカリする。
- 27層 10YR3/1 黒褐色土主体 非常によくなりカリカリする。灰色粒子10%混入。  
(2号炉の47層と同じ)
- 28層 10YR4/3 にぶい黄褐色土主体 ローム粒20%・焼土粒20%・焼土中塊混入。
- 29層 10YR5/1 黒灰色土主体 27層同様非常によくなりカリカリする。27層の色が抜けたような  
感じ。
- 30層 10R4/6 赤色土主体 黒色土粒5%・ローム粒5%・地山が焼土化したもの。

- 31層 10YR2/1 黒色土主体 焼土粒5%混入。  
 32層 2.5YR4/6 赤褐色焼土主体(径5cm内外の塊状) 焼土粒20%・焼土中塊10%・焼土小塊10%混入。(43層の延長)  
 33層 2.5YR4/4 ぶい赤褐色焼土小塊主体 焼土中塊5%・焼土粒10%・黒色土粒5%混入。(43層の延長)  
 34層 2.5YR2/1 赤黒色土主体 やや赤化した黒色土に多量の鉄滓が含まれる。(44層類似)  
 35層 10YR4/3 ぶい黄褐色土主体 焼土粒40%・粘土中粒10%・焼土粒20%・焼土中粒10%混入。  
 36層 10YR5/4 ぶい黄褐色土主体 焼土粒20%・粘土中粒10%混入。  
 37層 10YR4/6 褐色土主体 36層土に黒色土20%混入。  
 38層 10YR3/3 暗褐色土主体 粘土粒30%・焼土粒20%混入。(35層類似)  
 39層 10YR3/2 黒褐色土主体 10層に似るが色調がやや明るい。粘土粒10%混入。やや粘性をおびる。  
 40層 10YR2/1 黒色土主体 粘土粒10%・焼土粒10%混入。やや粘性をおび、よくしまる。  
 41層 10YR2/1 黒色土主体 ローム粒10%混入。(1号炉の15層と可し)  
 42層 5YR3/2 暗赤褐色土主体 鉄滓はほとんど含まれない。焼土粒20%・焼土小塊10%・焼土中塊5%・46層土小塊10%含む。  
 43層 2.5YR3/1 暗赤灰色土主体 44層土に似るが鉄滓の量は3層より少ない。焼土粒20%・粘土中粒10%混入。  
 44層 2.5YR2/1 赤黒色土主体 やや赤化した黒色土に多量の鉄滓が含まれる。  
 45層 5Y4/2 灰オリーブ色土主体 46層土が還元したような感じ。  
 46層 10YR5/6 黄褐色土主体 よくしまつた粘土。  
 47層 10YR3/1 黒褐色土主体 非常によくしまる。鉄分を混入しているためかカリカリする。  
 48層 10R3/3 暗赤褐色土主体 地山が焼土化した部分。(地山黒色土)  
 49層 10R4/6 赤色土 地山が焼土化した部分。(地山ローム)  
 50層 2.5YR3/1 暗赤灰色土主体 焼土粒30%・粘土粒10%混入。鉄滓をわずかに含む。  
 51層 10YR5/6 黄褐色粘土主体 焼土10%混入。



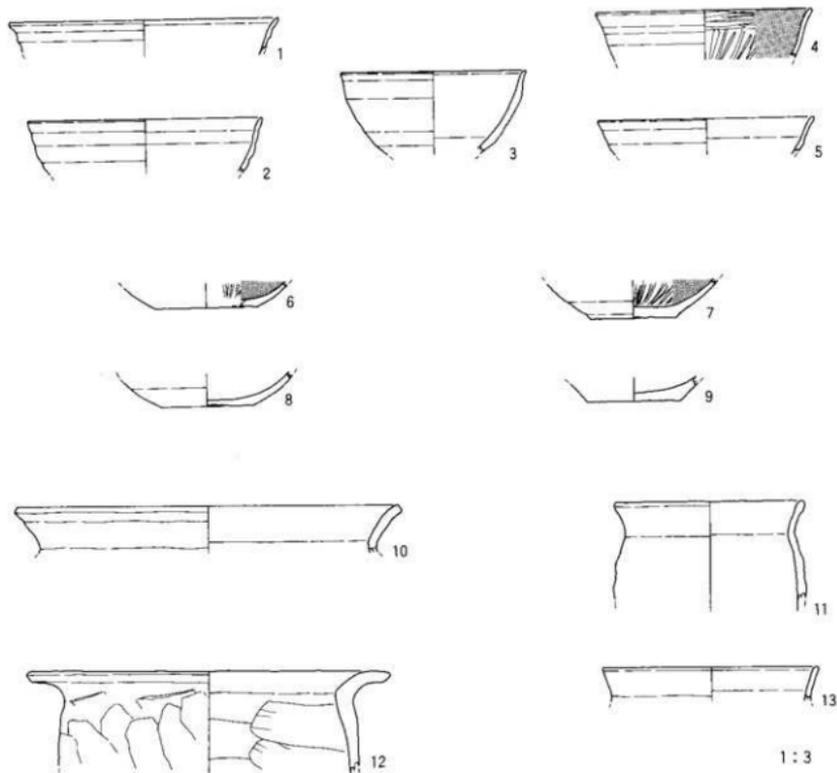
第72図 D区第1、2号鉄関連炉

のではなく、羽口の装着部であった可能性が考えられる。第1号鉄関連炉の焼土上に粘土に囲まれた状態で羽口の先端が1点出土したが(第74図1)、これは本来の位置ではなさそうである。この羽口の回りの粘土は炉壁を構築した粘土であった可能性が考えられる。ここ以外でまとまった量の粘土を検出することはできなかったが、前庭部からは炉壁の一部と思われる破片も多数出土している。それらはスサ状の繊維を含んでおり、炉の構築にあたってはそうした繊維を混入した粘土を使用したことが想定される。また、図化はしなかったが、焼土化した部分の周囲には径1cm程度の穴も複数見られた。これらは炉壁を安定させるための芯材の痕跡とも考えられる。今後の炉の調査においてはこうした痕跡にも留意したい。

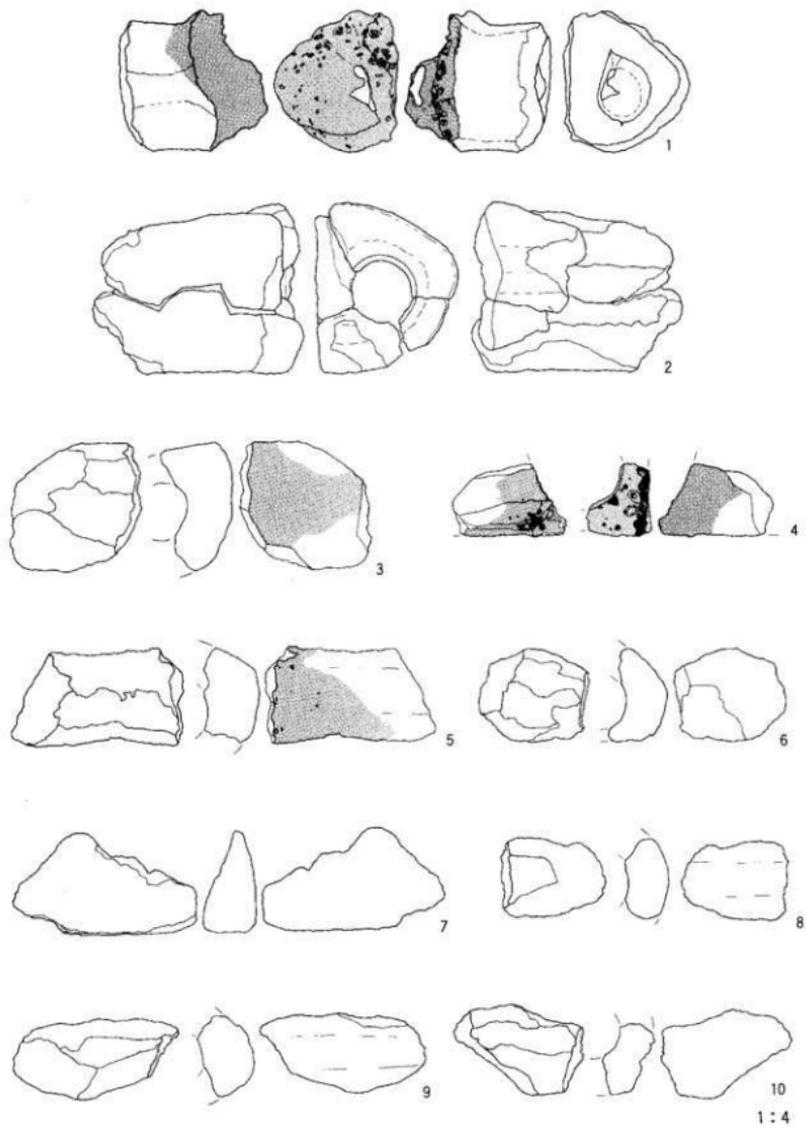
炉の立地をみると、構築された場所は台地の中央部ではなく、平坦地から緩傾斜地に移行する肩の部分にあたりそうである。炉の本体部は平坦地側に、前庭部は緩傾斜地側に位置する。前庭部は傾斜

地にあった方が廃滓の抜き出し等の作業がしやすかったものと思われる。この緩斜面はそのまま第18号溝跡に連続するものと思われる。同溝跡は白頭山・苫小牧火山灰が堆積する以前から存在し、現在の水路の前身とも考えられる溝であるが(89頁第18号溝跡参照)、堆積土の状況等から両鉄関連炉作業時にも存在していた可能性が極めて高く、何らかの形で利用されていたことも考えられる。また、羽口片が出土している第93号土坑も堆積土の状況から、両鉄関連炉と同時期のものとして推定される。同土坑の周囲には第9号焼土遺構の焼土が広がっているため、鉄関連炉との関係も考慮したが、堆積土の状況から判断すると第9号焼土遺構は他の焼土遺構同様、本遺跡内の平安期の遺構よりは古くなりそうである。

(川口 潤)

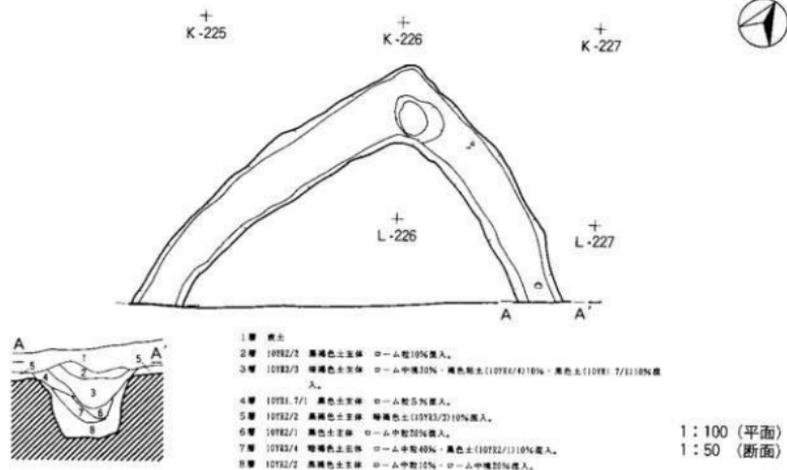


第73図 第1号鉄関連炉出土遺物

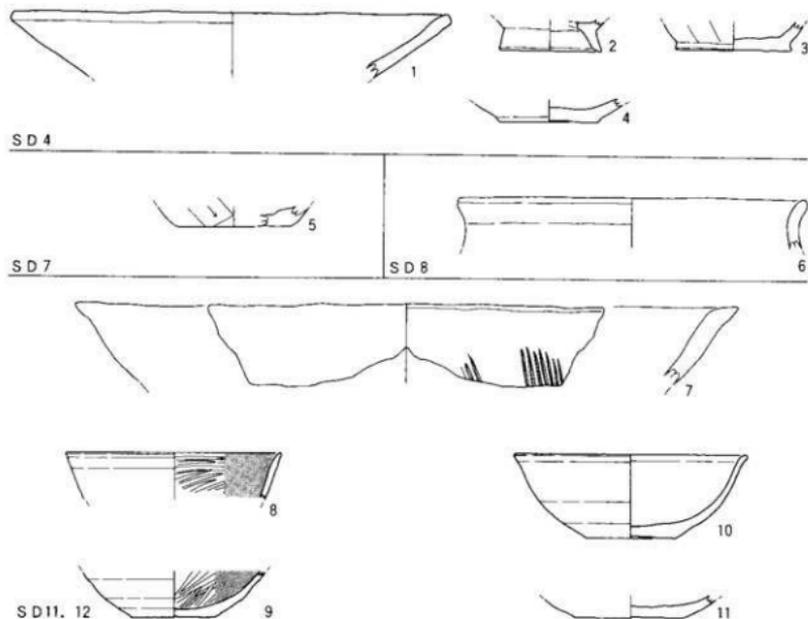


第74図 第1号鉄関連炉出土羽口





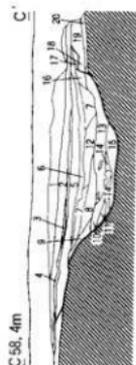
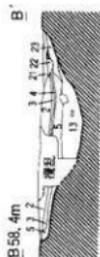
第75图 D区第11号溝跡



第76图 D区溝跡(SD 4. 7. 8. 11. 12)出土遺物

1:3

58.4m

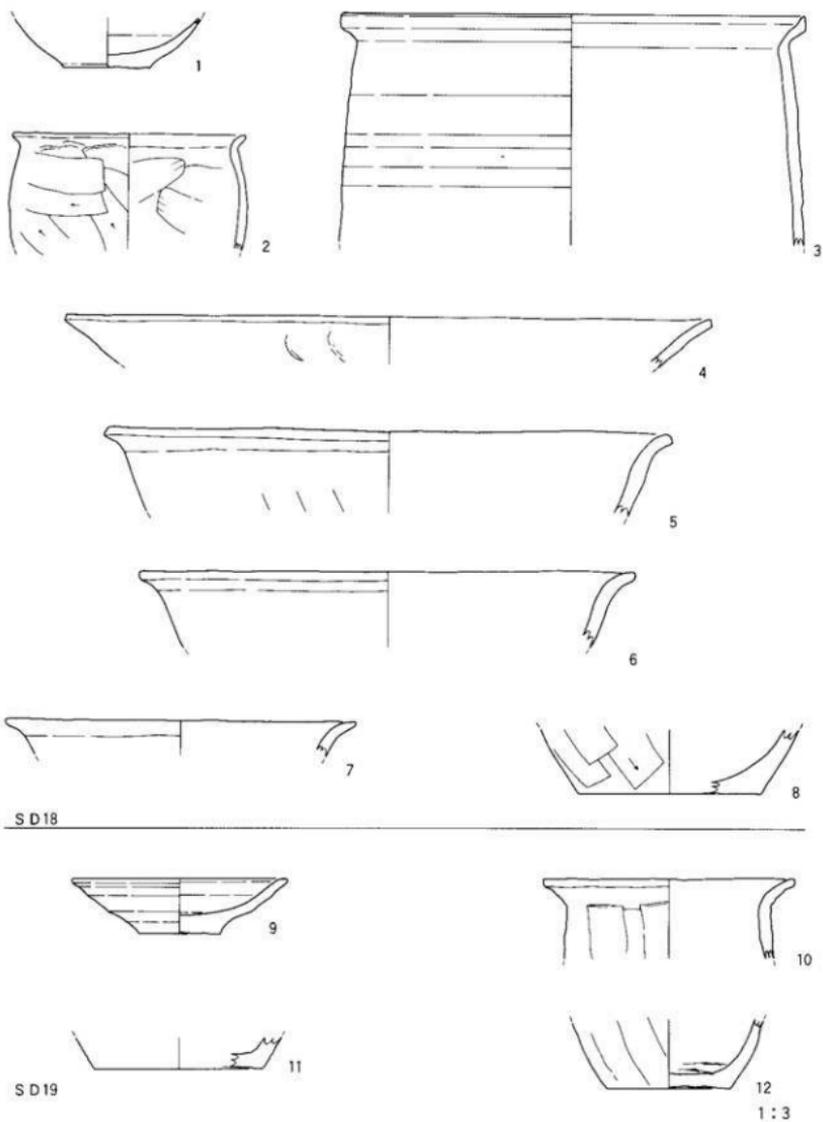


- 1 遺跡の平面図及び断面図を示す。
- 2 1H10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000



1 : 100 (平面)  
1 : 50 (断面)

第777図 D区第18、19号溝跡



第78図 第18、19号溝跡出土遺物

## 第20号溝

[位置] H-224~225グリッド付近で確認されている。

[重複] なし。

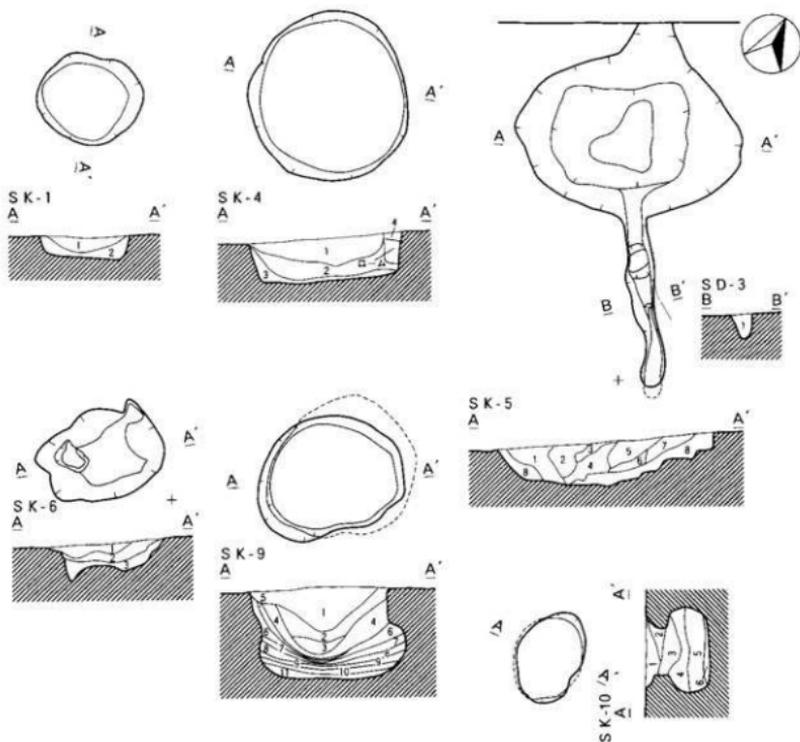
[平面形・規模] 北側が調査区外にかかるため全貌は不詳であるが、幅は約70cm前後である。

[遺物] 出土していない。

(川口 潤・七戸将光)

第2表 D区土坑

土坑番号	位置	規模(m)	深さ(cm)	出土遺物	重複	備考
第1号土坑	J-257	1.1×1.0	25	なし	なし	
第4号土坑	I-260	1.7×1.6	40	なし	なし	
第5号土坑	H-260	2.3×2.1	45	なし	なし	
第6号土坑	H-259	1.3×0.9	30	なし	なし	
第9号土坑	I-J-210	1.4×1.2	92	なし	なし	炭化物粒を多量に含む
第10号土坑	H-211	1.0×0.6	65	なし	なし	
第11号土坑	H-212	1.6×1.3	24	土師器坏・甕等	なし	第84図参照
第12号土坑	H-206	1.4×1.4	20	なし	なし	
第13号土坑	J~K-245	0.5×0.5	60	なし	なし	
第18号土坑	I-214	1.7×1.0	20	なし	なし	
第19号土坑	K-203	0.8×0.6	30	なし	なし	
第20号土坑	J-204	1.2×0.5	40	なし	なし	
第21号土坑	J-200	1.1×0.9	55	なし	なし	
第22号土坑	I-199	0.9×0.5	40	なし	なし	
第23号土坑	I-200	0.9×0.7	25	なし	なし	
第24号土坑	K-214	1.4×1.6	50	土師器甕片	第25号土坑	本土坑の方が新しい 第84図参照
第25号土坑	K-214~215	2.1×1.3	62	土師器甕片	第24号土坑	本土坑の方が古い 第84図参照
第26号土坑	K-204	1.2×1.2	65	なし	なし	
第27号土坑	K~L-204	1.4×1.4	68	なし	なし	
第28号土坑	I-233	1.0×1.0	22	なし	なし	
第29号土坑	I-233	1.0×1.0	10	なし	なし	
第30号土坑	H-243	1.0×0.6	20	なし	なし	
第31号土坑	H-238	0.5×0.3	10	なし	なし	
第32号土坑	I-239	1.4×0.7	28	なし	なし	
第33号土坑	J-246	2.0×1.4	30	なし	なし	
第34号土坑	L-239		30	なし	なし	一部調査区外
第35号土坑	L-239	0.4×0.4	26	なし	なし	
第36号土坑	I-240	0.8×0.6	16	なし	なし	
第40号土坑	J-241	0.9×0.3	6	なし	なし	
第42号土坑	I-243	1.4×1.1	20	なし	なし	
第43号土坑	—	—	12	なし	なし	
第48号土坑	I-246	1.6×1.0	20	なし	なし	
第50号土坑	K-231	1.2×1.0	30	土師器片1点	なし	
第51号土坑	J-232	0.9×0.8	20	なし	なし	
第53号土坑	J-233	1.1×0.8	16	なし	なし	
第54号土坑	H-234	0.7×0.5	14	なし	なし	
第55号土坑	H-233	1.3×1.3	30	なし	なし	
第56号土坑	H-231	1.2×1.2	60	土師器坏・甕等	第2号住居跡	本土坑の方が新しい 遺物(284図、遺構図:101図) 一部調査区外
第61号土坑	J-246	2.2×1.5	40	なし	なし	
第62号土坑	I-231	0.5×0.5	30	土師器片3点	なし	
第64号土坑	I-230	0.4×0.4	16	なし	なし	
第65号土坑	J-230	0.9×0.7	10	なし	なし	
第66号土坑	J-230	0.7×0.6	16	なし	なし	
第79号土坑	L-229	0.3×0.2	12	なし	なし	
第80号土坑	L-229	1.5×0.4	12	なし	なし	
第84号土坑	K-253	0.5×0.5	20	なし	なし	
第85号土坑	M-253	1.5×1.4	70	なし	なし	
第93号土坑	L-221	0.9×0.7	40	羽口片・土師器片	第9号焼土遺構	本土坑の方が新しい 遺構図は第77図参照



SK-1

- 1層 1013/1/1 黒色土主体 ローム粒1%混入。
- 2層 1013/2/1 黒色土主体 黒褐色土(10182/2)40%・ローム小粒1%・ローム粒30%混入。

SK-4

- 1層 1013/1/1 黒色土主体 ローム粒1%混入。
- 2層 10181/2/1 黒色土主体 黒褐色土(10182/2)39%・ローム粒20%混入。
- 3層 10183/2 緑褐色土主体 ローム粒10%混入。粘性少。
- 4層 10182/2 黒褐色土主体 ローム粒1%・小石1%混入。

SK-5

- 1層 10181/1/1 黒色土主体 ローム粒1%・ローム中粒1%混入。
- 2層 10183/2 暗褐色土主体 小石5%・ローム粒1%混入。
- 3層 10184/1 褐色土主体 小石1%混入。
- 4層 10185/1 黒褐色土主体 ローム質土。
- 5層 10185/1 黒褐色土主体 灰色・黄褐色粘土(10185/1)30%・黄褐色小粒1%・石10%混入。
- 6層 10182/2 黒褐色土主体 暗褐色土(10183/2)36%・黄褐色土(10185/1)19%混入。
- 7層 10185/3 黄褐色土主体 灰黄褐色土(10182/2)20%混入。粘性中。
- 8層 10181/2/1 黒色土主体 緑褐色土(10182/2)29%・黄褐色土(10182/2)10%・ローム粒20%混入。

SK-6

- 1層 1013/1/1 黒色土主体 ローム粒1%・炭化物粒1%混入。
- 2層 10182/2 黄褐色土主体 黄褐色土(10182/2)28%・ローム中粒10%混入。
- 3層 10181/1/1 黒色土主体 ローム小粒20%混入。

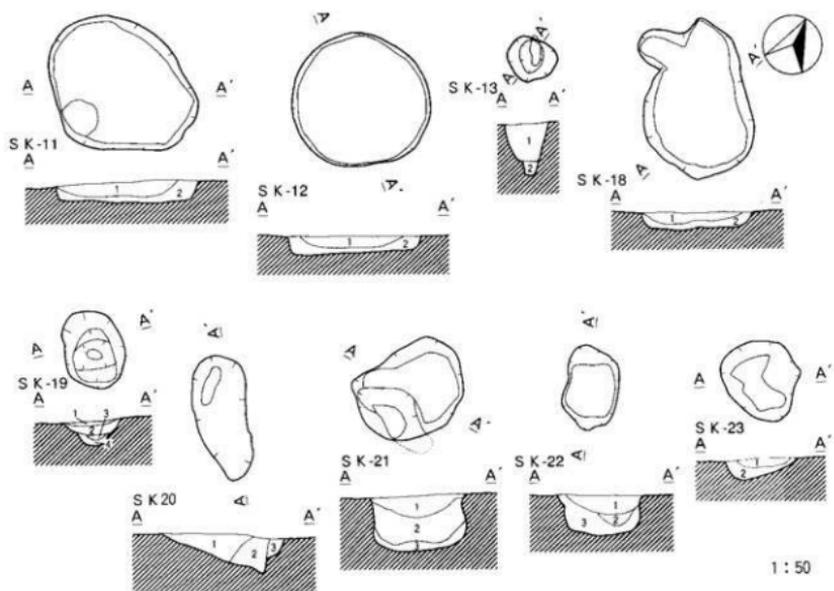
SK-9

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム小粒1%・炭化物中粒5%・黄褐色小粒1%混入。
- 2層 10182/2 黄褐色土主体 ローム小粒20%・炭化物小粒1%混入。
- 3層 10181/1/1 黒色土主体 黄褐色土5%混入。
- 4層 10182/3 黄褐色土主体 ローム小粒15%・炭化物小粒1%混入。
- 5層 10183/1 黄褐色土主体 ローム小粒10%・炭化物中粒10%混入。
- 6層 10183/4 黄褐色土主体 ローム小粒10%・炭化物中粒1%混入。
- 7層 10182/1 黒色土主体 ローム小粒1%・炭化物中粒5%混入。
- 8層 10182/2 黄褐色土主体 ローム小粒5%・炭化物小粒5%混入。
- 9層 10183/3 黄褐色土主体 ローム中粒10%混入。
- 10層 10182/1 黒色土主体 炭化物小粒5%混入。
- 11層 10182/2 黄褐色土主体 ローム小粒1%・炭化物小粒10%混入。

SK-10

- 1層 10182/1 黒色土主体 緑褐色土(10182/2)20%・ローム粒10%・炭化物粒1%混入。
- 2層 10181/1/1 黒色土主体 ローム小粒1%・炭化物粒1%混入。
- 3層 7.3182/1 黒色土主体 ローム小粒5%・炭化物中粒10%・黄土小粒1%混入。
- 4層 7.3182/2 黄褐色土主体 炭化物中粒10%・黄土小粒5%混入。
- 5層 7.3183/1 黄褐色土主体 ローム小粒5%・炭化物小粒15%混入。
- 6層 10182/2 黄褐色土主体 炭化物小粒1%混入。粘性中。

第79図 D区第1. 4~6. 9. 10号土坑



## SK 11

- 1層 10181/3/1 黒色土主体 ローム粒10%・炭化物5%混入。
- 2層 10182/2 黒褐色土主体 黒色土(10184/4)10%・ロームブロック1%混入。

## SK 12

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム粒5%・炭化物粒1%混入。
- 2層 10183/4 黒褐色土主体 ローム小塊5%・炭化物粒1%混入。

## SK 13

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム粒1%・炭化物粒1%混入。
- 2層 10182/2 黒褐色土主体 ローム粒10%混入。

## SK 18

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム小粒1%・炭化物小粒1%混入。
- 2層 10182/1 黒色土主体 ローム小粒20%・炭化物小粒1%・炭化炭小粒1%混入。

## SK 19

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム中粒5%混入。
- 2層 10182/2 黒色土主体 ローム中粒10%・ローム小塊10%混入。
- 3層 10185/6 黒褐色土主体 黒色土(10182/3)20%混入。
- 4層 10185/5 黒褐色土主体 ローム層。しまりあり。

## SK 20

- 1層 10181/7/1 黒色土主体 ローム粒1%混入。
- 2層 10182/1 黒色土主体 ローム粒1%・ローム小塊5%混入。
- 3層 10183/4 黒褐色土主体 黒色土(10182/1)10%・ローム粒5%混入。

## SK 21

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム粒5%・ローム小塊5%混入。
- 2層 10182/2 黒褐色土主体 ローム中粒10%混入。
- 3層 10182/3 黒褐色土主体 ローム中粒5%混入。

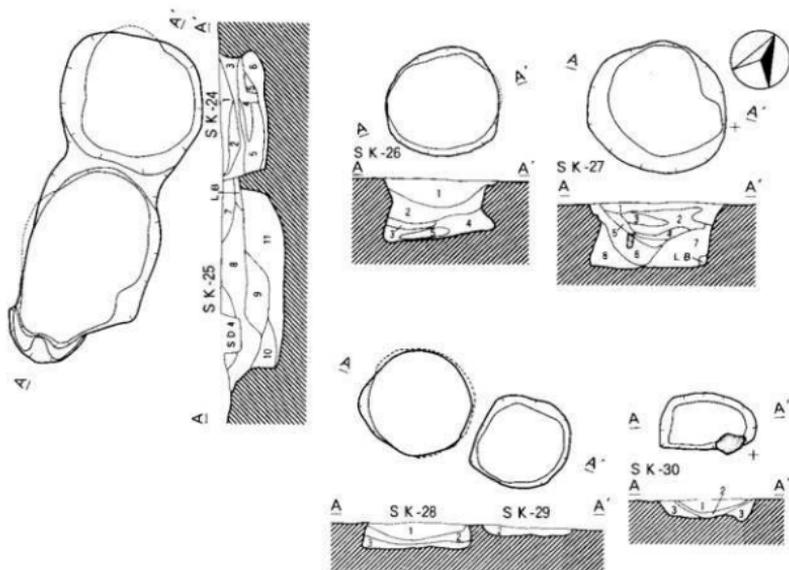
## SK 22

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム粒5%混入。
- 2層 10182/2 黒褐色土主体 ローム中粒5%混入。
- 3層 10182/3 黒褐色土主体 ローム中粒10%・ローム中塊10%混入。

## SK 23

- 1層 10182/1 黒色土主体 ローム粒5%混入。
- 2層 10182/2 黒褐色土主体 ローム中粒20%・ローム大塊10%  
・黒褐色土(10182/4) 10%混入。

第80図 D区第11~13, 18~23号土坑



1 : 50

SK 24・25

- 1層 10181/3/1 黒色土主体 灰化物小粒1%混入。
- 2層 10182/1 黒色土主体 ローム小粒10%混入。
- 3層 10182/2 黒色土主体 ローム小粒1%、灰化物小粒1%混入。
- 4層 7.5182/2 黒褐色土主体 黒色土(10182/3)10%、焼土粒1%混入。
- 5層 10181/3/1 黒色土主体 褐色土(ローム層土)(10184/6)30%、焼土1%、酸化鉄中粒1%、灰化物小粒1%混入。
- 6層 10181/3/1 黒色土主体 黒褐色土(10183/2)10%・ローム小塊5%、酸化鉄中粒1%、灰化物小粒1%混入。
- 7層 10182/2 黒褐色土主体 ローム小粒20%・ローム中塊1%、酸化鉄大粒1%混入。
- 8層 10182/2 黒褐色土主体 ローム小塊10%、酸化鉄小粒1%、焼土小粒1%混入。
- 9層 10181/3/1 黒色土主体 ローム小塊5%、焼土中塊10%混入。
- 10層 7.5182/2 黒褐色土主体 ローム小塊5%、焼土小塊1%混入。
- 11層 10182/1 黒色土主体 黒褐色土(7.5182/1)20%・ローム大塊30%、酸化鉄小粒5%、焼土小塊1%混入。

SK 26

- 1層 7.5183/4 緑褐色土主体 黒褐色土(7.5183/1)10%・小石10%、酸化鉄小粒1%、灰化物小粒5%混入。
- 2層 7.5181/1 黒色土主体 ローム小粒10%、酸化鉄小塊1%、白濁山土塊1%混入。
- 3層 7.5184/4 褐色土主体 ローム小粒5%、灰化物小粒5%混入、灰濁少。
- 4層 7.5183/1 黒褐色土主体 ローム小塊1%、灰化物小粒1%混入。
- 5層(L.B.) 10182/8 緑褐色土主体

SK 27

- 1層 10182/1 黒褐色土主体 暗赤褐色土(10183/3)30%・ローム小粒10%、灰化物小粒1%、酸化鉄小粒1%混入。
- 2層 5184/4 灰白赤褐色土主体 暗赤褐色土(10182/2)10%、黒褐色土(7.5183/2)10%、酸化鉄小粒5%混入。
- 3層 2.5184/6 赤褐色土主体 暗赤褐色土(10182/2)10%、酸化鉄小粒1%、灰化物小粒1%混入。
- 4層 10181/3/1 黒色土主体 ローム小粒10%・ローム小塊1%混入。
- 5層 10182/2 黒褐色土主体 暗褐色土(10182/6)10%・ローム小粒10%、灰化物小粒1%、酸化鉄小粒1%混入。
- 6層 10182/1 黒褐色土主体 ローム小粒10%、酸化鉄小粒1%混入。
- 7層 10183/1 黒褐色土主体 ローム小粒10%、酸化鉄小粒1%、灰化物小粒1%混入。
- 8層 10181/3/1 黒色土主体 黒褐色土(10182/2)10%・ローム大塊5%・ローム中塊5%混入。
- L.D 10183/8 黒褐色土

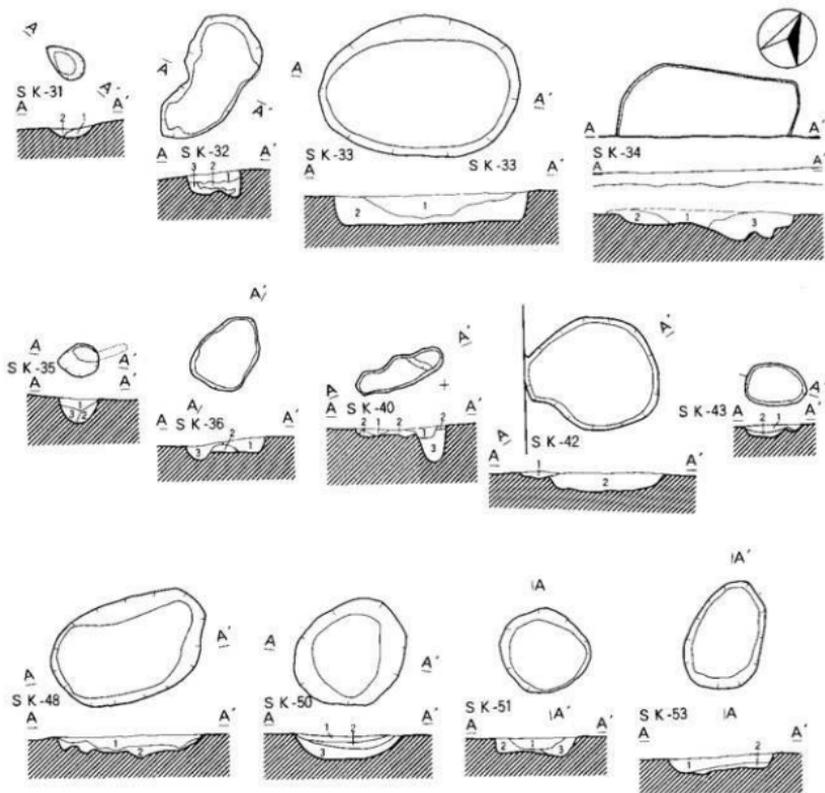
SK 28・29

- 1層 10181/3/1 黒色土主体 ローム粒1%混入。
- 2層 10182/2 黒褐色土主体 ローム粒1%混入。
- 3層 10182/3 黒褐色土主体 ローム粒23%混入。

SK 30

- 1層 10181/3/1 黒色土主体 ローム粒10%混入。
- 2層 10181/3/1 黒色土主体 暗褐色土(10182/6)10%混入。
- 3層 10183/4 緑褐色土主体 ローム中塊30%混入。

第81図 D区第24~30号土坑



## SK-31

- 1層 10192/1 褐色土主塊  
2層 10191/1 褐色土主塊 黄褐色土(10197/1)1%混入。

## SK-32

- 1層 10191/1 褐色土主塊 褐色土(10197/1)1%混入。  
2層 10195/9 黄褐色土主塊 赤褐色土(10193/1)16%混入。  
3層 10195/9 黄褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)5%混入。

## SK-33

- 1層 10192/1 褐色土主塊 褐色土(10194/1)1%混入。  
2層 10193/2 黄褐色土主塊 黄褐色土(10195/1)中塊1%、褐色土(10196/1)約10%混入。

## SK-34

- 1層 10192/1 褐色土主塊 褐色土(10194/1)15%混入。  
2層 10194/4 褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)30%混入。  
3層 10195/9 黄褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)20%、褐色土(10195/1)5%混入。

## SK-35

- 1層 10192/1 褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)10%混入。  
2層 10194/4 褐色土主塊  
3層 10191/1 褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)中塊1%混入。

## SK-36

- 1層 10191/1 褐色土主塊 O→△約1%、O→△大塊5%混入。  
2層 10195/9 黄褐色土主塊 褐色土(10191/1)10%混入。  
3層 10193/2 黄褐色土主塊 O→△中塊20%、褐色土(10191/1)10%混入。

## SK-40

- 1層 10192/1 褐色土主塊  
2層 10194/4 褐色土主塊 黄褐色土(10197/1)1%混入。  
3層 10192/2 黄褐色土主塊 黄褐色土(10197/1)1%混入。

## SK-42

- 1層 10192/1 褐色土主塊 黄褐色土(10197/1)中塊5%混入。  
2層 10191/1 褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)中塊5%混入。

## SK-43

- 1層 10191/1 褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)5%混入。  
2層 10195/9 黄褐色土主塊

## SK-48

- 1層 10193/1 黄褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)中塊5%、褐色土(10194/1)5%混入。  
2層 10194/4 褐色土主塊 黄褐色土(10193/1)20%混入。

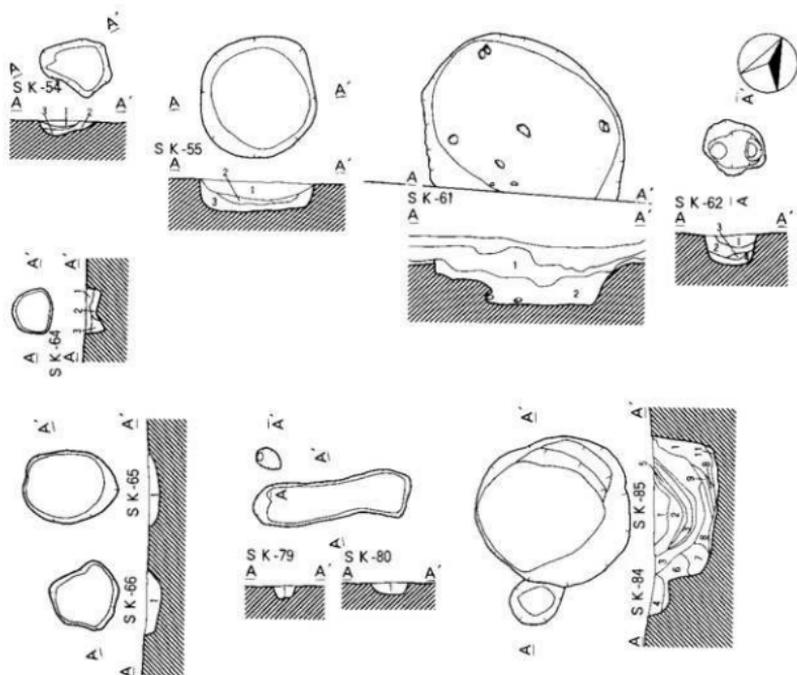
## SK-51

- 1層 10191/1 褐色土主塊 O→△約1%混入。  
2層 10192/1 黄褐色土主塊 O→△中塊10%混入。  
3層 10193/1 黄褐色土主塊 黄褐色土(10195/1)20%混入。

## SK-53

- 1層 10191/1 褐色土主塊 O→△約1%混入。  
2層 10193/2 黄褐色土主塊 黄褐色土(10193/2)20%混入。

第82图 D区第31~36、40、42、43、48、51、53号土坑



1:50

SK 54

- 1 ■ 10181/2/1 黒色土主体 ロ-ム粒1%混入。
- 2 ■ 10182/1 黒褐色土主体 ロ-ム中粒20%混入。
- 3 ■ 10182/1 黒色土主体 ロ-ム大塊30%混入。

SK 55

- 1 ■ 10182/1 黒色土主体
- 2 ■ 10182/1 黒色土主体 ロ-ム粒1%混入。
- 3 ■ 10183/2 黒褐色土主体 ロ-ム粒5%混入。

SK 61

- 1 ■ 10182/1 黒色土主体
- 2 ■ 10183/1 黒褐色土主体 暗褐色土(10183/4)10%混入。

SK 62

- 1 ■ 10182/2 黒褐色土主体 ロ-ム粒10%・ロ-ム中粒1%混入。
- 2 ■ 10182/2 黒褐色土主体 ロ-ム中粒20%混入。
- 3 ■ 10182/1 黒色土主体 ロ-ム中粒10%混入。
- 4 ■ 10182/2 黒褐色土主体 ロ-ム中粒40%混入。

SK 64

- 1 ■ 10182/1 黒色土主体 ロ-ム粒1%混入。
- 2 ■ 10183/3 暗褐色土主体 ロ-ム大塊1%混入。
- 3 ■ 10182/2 黒褐色土主体 ロ-ム中粒10%混入。

SK 65・66

- 1 ■ 10182/2 黒褐色土主体 ロ-ム粒20%混入。

SK 79

- 1 ■ 10181/1/1 黒色土主体 ロ-ム中粒20%混入。

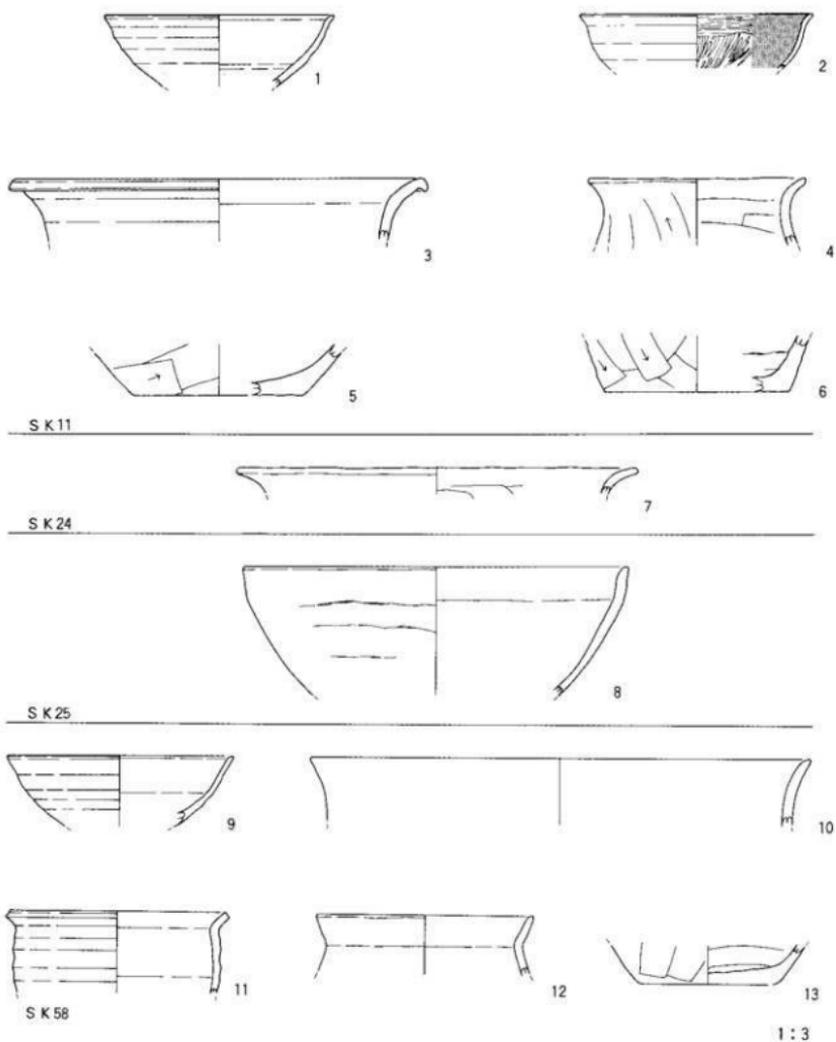
SK 80

- 1 ■ 10182/1 黒色土主体 褐色粘土(10184/4)10%・暗褐色土(10182/3)10%  
暗赤褐色土(10183/1)1%・ロ-ム粒1%混入。

SK 84・85

- 1 ■ 10182/1 黒色土主体 明赤褐色土(10185/8)5%混入。
- 2 ■ 10185/8 明赤褐色土主体 黒色土(10182/1)5%混入。
- 3 ■ 10184/2 灰黄褐色土主体 透黄褐色土(10188/4)粒2%混入。
- 4 ■ 10183/2 黒褐色土主体 明黄褐色土(10187/6)小塊10%混入。
- 5 ■ 10182/2 黒褐色土主体 灰黄褐色土(10184/2)10%混入。
- 6 ■ 10187/6 明黄褐色土主体 灰黄褐色土(10185/2)20%混入。
- 7 ■ 10184/1 暗灰色土主体 明黄褐色土(10182/6)小塊5%混入。
- 8 ■ 10184/1 暗灰色土主体 明黄褐色土(10187/6)粒1%混入。
- 9 ■ 10183/1 黒褐色土主体 明黄褐色土(10187/6)粒1%混入。
- 10 ■ 10182/2 黒褐色土主体 黄褐色土(10184/3)中塊30%混入。
- 11 ■ 10185/2 灰黄褐色土主体
- 12 ■ 10187/6 明黄褐色土主体

第83図 D区第54. 55. 61. 62. 64~66. 79. 80. 84. 85号土坑



第84图 D区土坑(SK 11. 24. 25. 58)出土遗物



## 第2類 (7~11)

晩期中葉及びその前後にかけての土器を本類とした。7、8は鉢の口縁部の破片で、沈線間に列点が並びその下には単節L Rの縄文が横位施文されている。10は壺の頸部の破片で沈線と刺突による文様が見られる。11は浅鉢の破片で口縁部には平行沈線が横走る。口唇部と最下位の沈線上に対になる突起が見られる。胴部には単節R Lの縄文が施される。

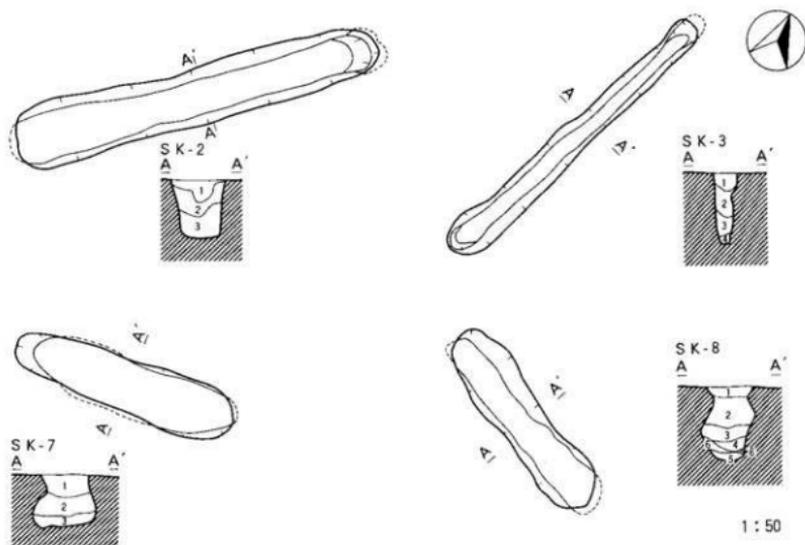
## 第3類 (12~17)

晩期中葉の粗製土器と思われるものを本類とした。12~17は粗製の深鉢の破片で12、13、15、16が口縁部の破片、それ以外が胴部の破片で、同一固体である可能性が高い。口縁部には3条の沈線が巡り、その下には単節R Lの縄文が斜位施文されている。外面には炭化物が付着している。

## 第4類 (18)

詳細は不明であるが、深鉢の底部付近である。節が大きめな単節L Rの縄文を斜位施文し、内外面に赤色顔料の付着が認められる。

(川口 潤)



## SK 02

- 1層 10181/1/1 黒色土主体 黒褐色土(10182/2)10%・ローム粒1%混入。
- 2層 10182/1 黒色土主体 黒褐色土(10183/1)40%・ローム粒10%混入。
- 3層 10183/1 黒褐色土主体 粘褐色土(10183/2)20%・灰黄褐色粘土(10184/2)5%・ローム粒50%  
全体的に混入。炭化物粒1%混入。粘り気。

## SK 03

- 1層 10181/1/1 黒色土主体 ローム粒1%混入。
- 2層 10182/1 黒色土主体 黒褐色土(10183/2)30%・ローム粒20%混入。
- 3層 10183/1 黒褐色土主体 ローム粒10%混入。
- 4層 10183/2 黒褐色土主体 粘土質。粘り気。

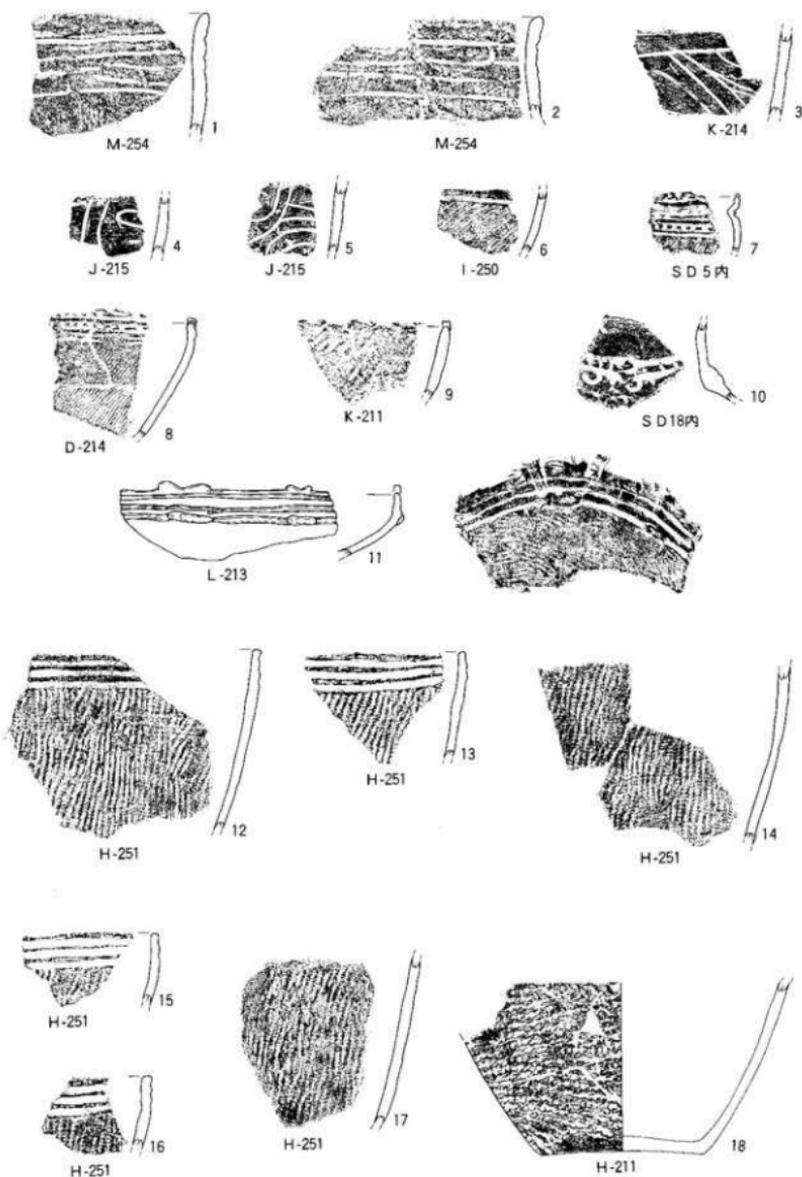
## SK 07

- 1層 10182/1 黒色土主体 黒褐色土(10183/2)10%混入。ローム粒10%混入。
- 2層 10181/1/1 黒色土主体 黒褐色土(10183/2)10%混入。ローム粒5%混入。粘り気。
- 3層 10183/2 黒褐色土主体 ローム小塊10%混入。粘り気。

## SK 08

- 1層 10181/1/1 黒色土主体 ローム粒1%混入。
- 2層 10182/1 黒色土主体 ローム小塊1%混入。
- 3層 10183/2 黒褐色土主体 粘褐色土(10183/2)10%混入。ローム小塊5%混入。粘り気。
- 4層 10185/2 黒褐色土主体 褐色土(10186/4)10%混入。ローム粒10%混入。粘り気。
- 5層 10183/2 黒褐色土主体 粘り気。
- 6層 2.10181/6 褐色土主体 粘褐色土(2.10185/6)20%混入。

第85図 D区溝状土坑 (SK 2, 3, 7, 8)



第86图 D区遺構外出土土器(1)

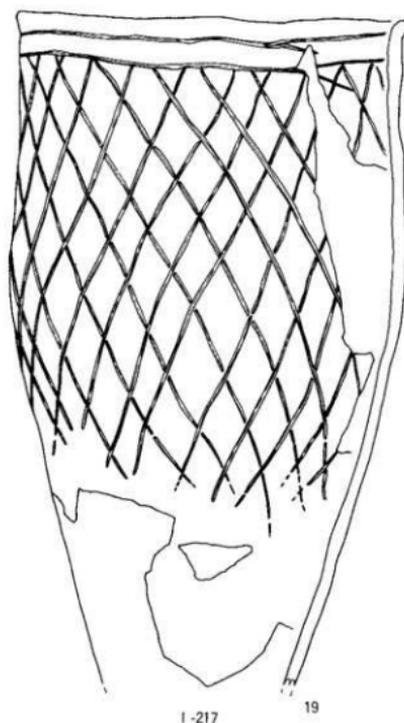


に第1段階の横走沈線を完結させる。

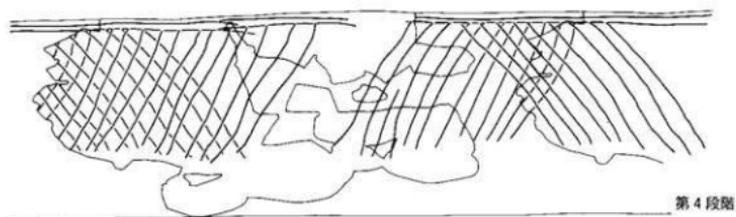
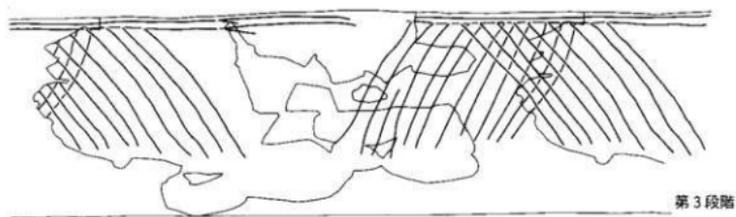
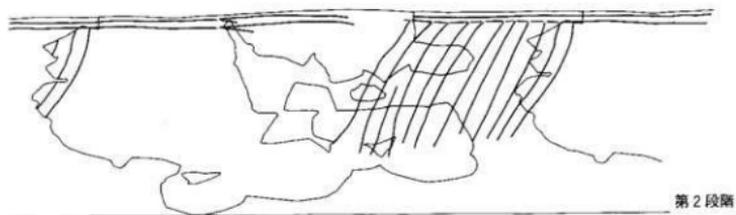
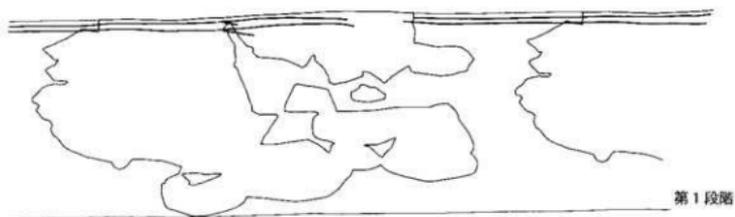
このように工程を復元することによって施文単位に纏まりが見られるかどうか検討してみたが、厳密な規則性を読み取ることはできなかった。ただ、全く不規則に施文しているわけでもないようで、上記の工程復元から、左下がりの沈線は12本、右下がりの沈線は10本を基本的な纏まりとした可能性が伺える。

本遺跡で施文工程が復元できたのはこの個体のみだったので、こうした工程が同型式の他の固体にまで普遍化するものかどうかは今後の課題である。

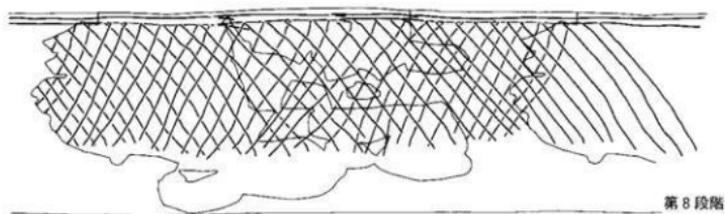
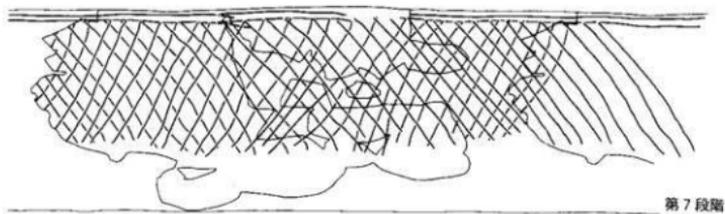
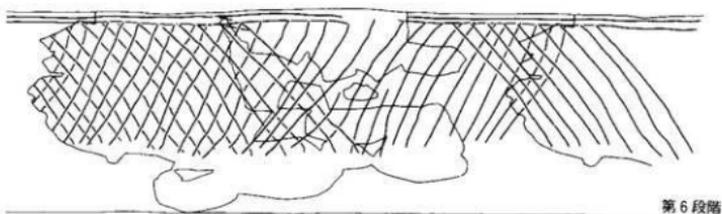
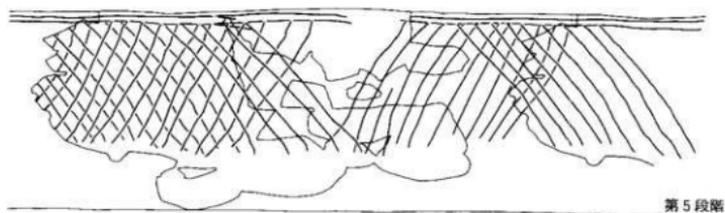
(館山 裕子・川口 潤)



第87図 D区遺構外出土土器(2)



第88図 土器の施文工程(1)

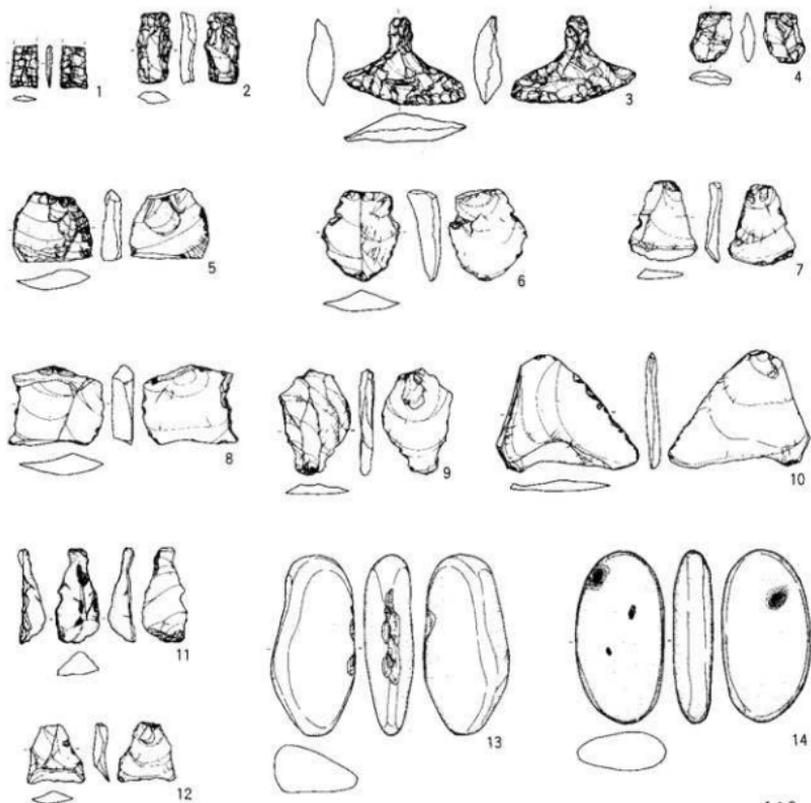


第89図 土器の施文工程(2)

## 遺構外出土石器

1は石鏃である。基部は平基に近い凹基で先端部は大きく欠損している。珪質頁岩製。2、3は石匙である。2は縦形の石匙になるものと思われるがつまみ部の作出は不明瞭であり、下半部も欠損している。3は横形完形の横形石匙である。共に珪質頁岩製。4～8は二次加工ある剥片である。いずれも縦長剥片を素材としており、側縁か末端もしくはその両者に二次加工が施されている。5、8は末端が欠損している。8は頁岩、他は珪質頁岩製。9～12は使用痕ある剥片である。定型的ではない剥片の側縁、末端等に刃こぼれ状の微細な剝離が認められる。いずれも珪質頁岩製。13、14は敲き石である。自然礫を用い、その縁辺や端部で敲打し、磨り石的にも使用したようである。13に見られる剝離は敲打に伴うものと思われる。砂岩製。

(川口 潤)

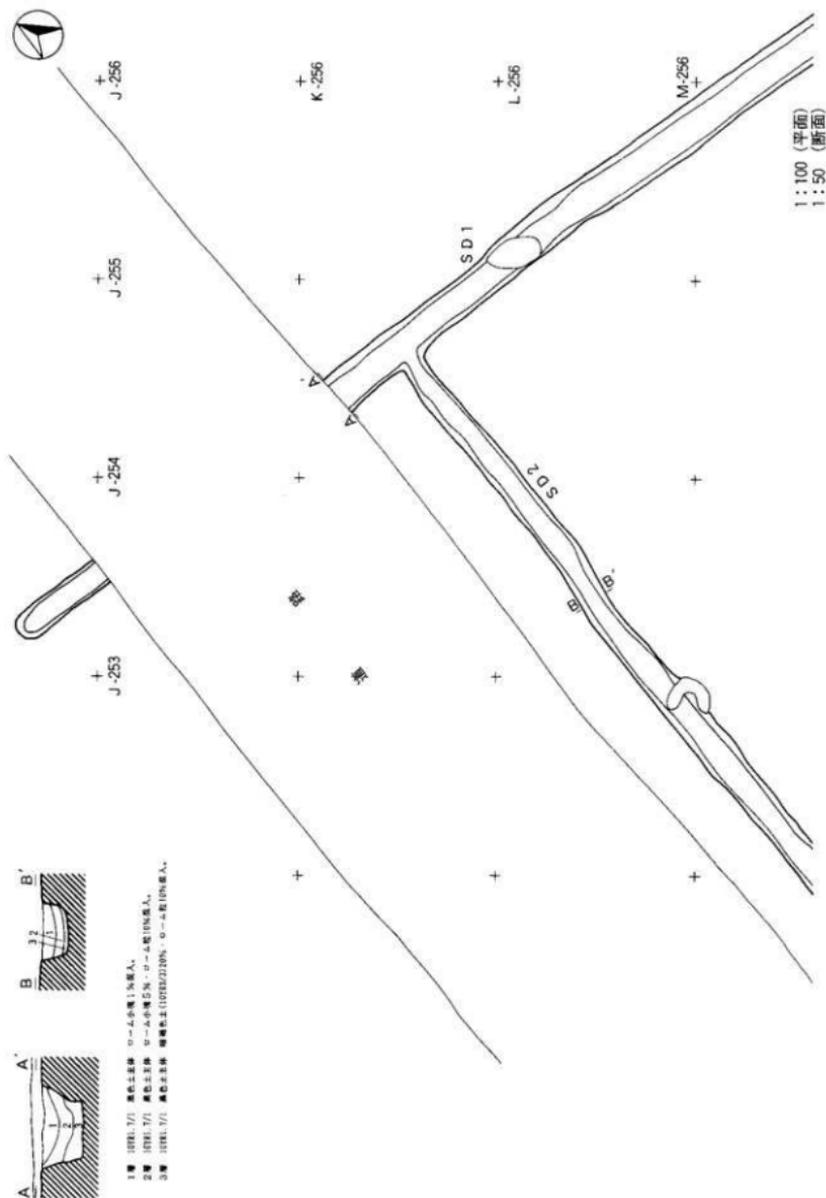


1:3

第90図 D区遺構外出土石器



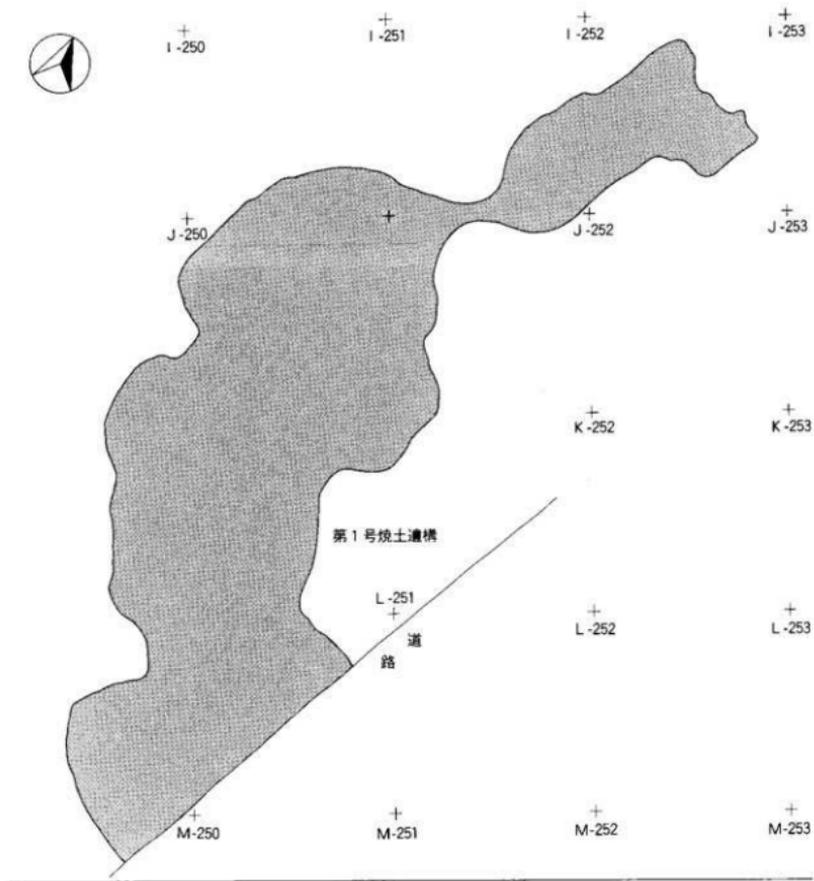




第91図 D区1. 2号溝跡

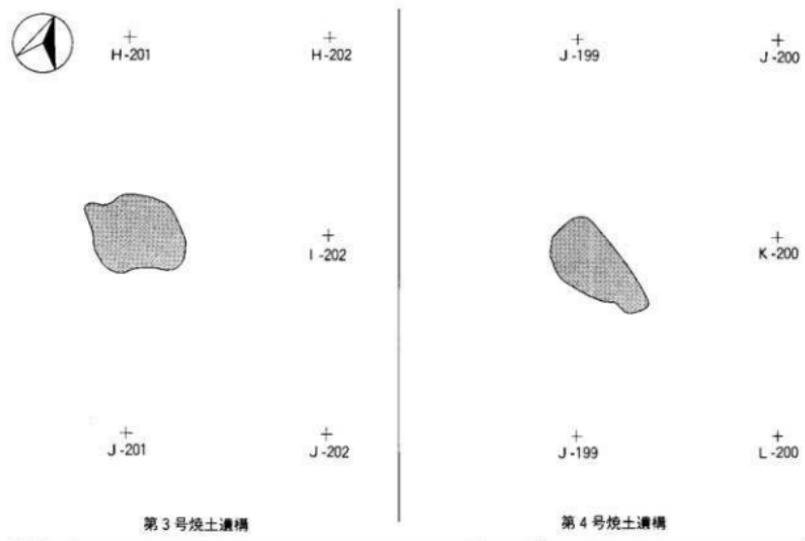




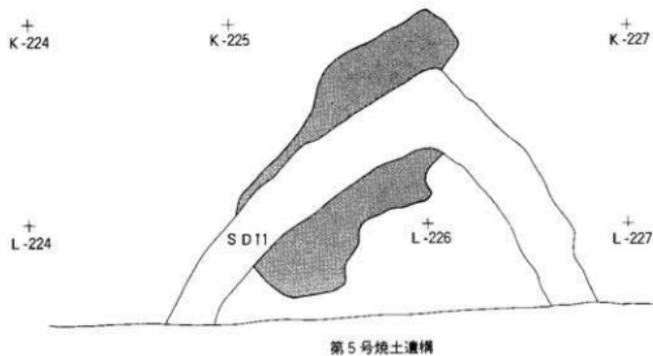


1 : 100

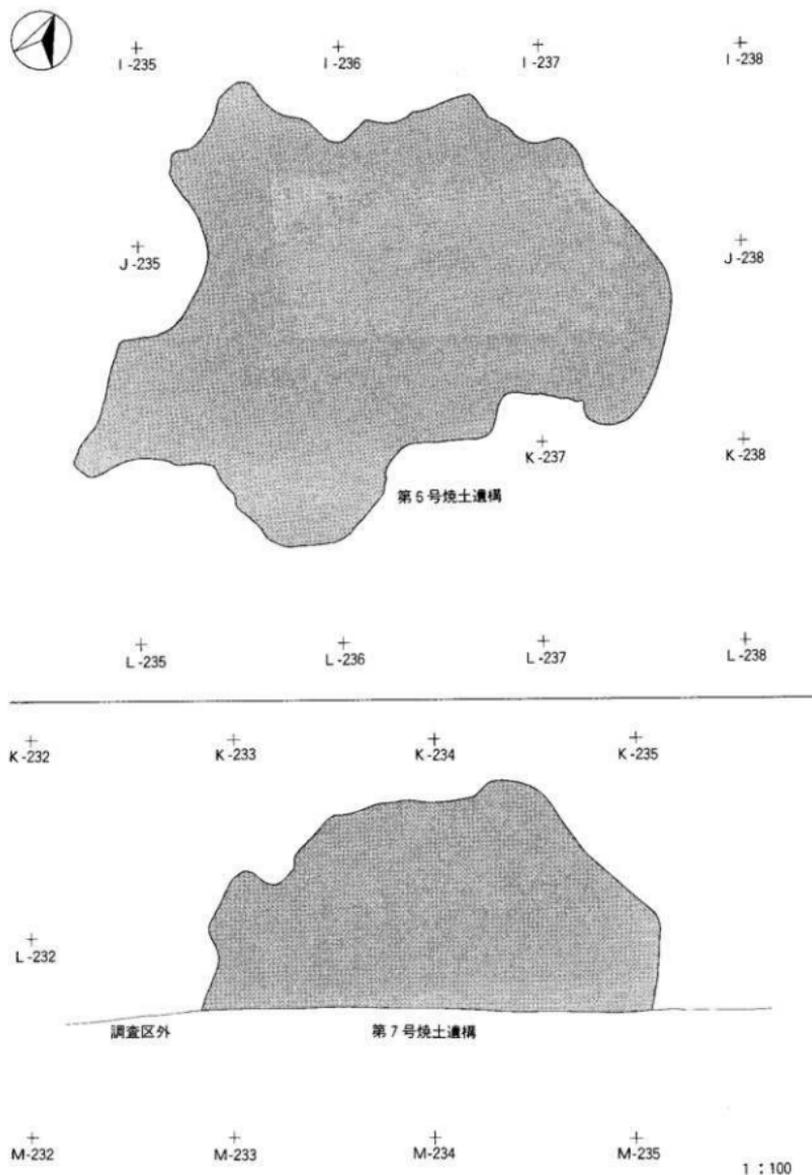
第94図 D区第1、2号烧土遺構



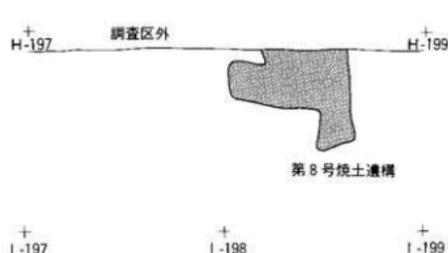
J-224                      J-225                      J-226                      J-227



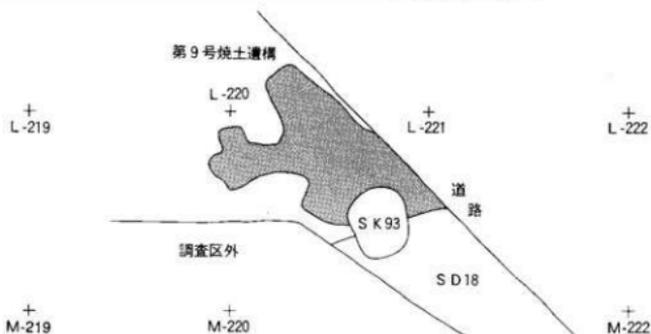
第95图 D区第3、4、5号烧土遺構



第96図 D区第6、7号烧土遺構



第8号焼土遺構



1 : 100

第97図 D区第8、9号焼土遺構

[重複] 第11号溝跡と重複する。本焼土遺構の方が古い。

[遺物] 本遺構に伴うものと推定される遺物は出土していない。

#### 第6号焼土遺構

[位置] I～K-234～237グリッドで確認されている。

[遺物] 本遺構に伴うものと推定される遺物は出土していない。

#### 第7号焼土遺構

[位置] K～L-232～235グリッドで確認されている。

[遺物] 本遺構に伴うものと推定される遺物は出土していない。

#### 第8号焼土遺構

[位置] H-198グリッドで確認されている。

[遺物] 本遺構に伴うものと推定される遺物は出土していない。

#### 第9号焼土遺構

[位置] H～I-200～201グリッドで確認されている。

[重複] 第18号溝跡、第93号土坑と重複する。本焼土遺構はそれらより古いものと思われる。

[遺物] 本遺構に伴うものと推定される遺物は出土していない。

(川口 潤・七戸将光)

第3章 羽黒平(1)遺跡出土遺物一覽—1—

発見 層位	番号	種別	遺物名	規格	口径(mm)	底径(mm)	高(mm)	重(g)	土 質	備 考		
第1層	1	CE	1H1土師器	B	20							
第2層	1	CE	1H1土師器	B	20			14	(2.3)S			
第2層	2	CE	2H1土師器	B	21.2			9.0	(2.5)S			
第2層	3	CE	SD10土師器	B	4.2			5.0	5BW			
第2層	4	CE	SD10土師器	B	5.4			4.5	(2.5)BC			
第2層	5	CE	SD10土師器	C	14			4.6	(1.2)WC			
第2層	6	CE	SD10土師器	A	20			4.3	(3)BCW			
第2層	7	CE	SD10土師器	A	20			4.3	(3)BCW			
第2層	8	CE	SD10土師器	B	20			4.2	(3)S			
第2層	9	CE	SD10土師器	B	20			4.5	(3)S			
第2層	10	CE	SD10土師器	B	20			4.6	(3)S			
第2層	11	CE	SD10土師器	C	20			18.4	(2.8)BC			
第2層	12	CE	SD10土師器	B	20			11.6	(4.0)CB			
第2層	13	CE	SD10土師器	B	40			8.4	(3)S			
第2層	14	CE	SD10土師器	C	40			8.2	(4.5)BCW			
第2層	15	CE	SD11土師器	B	13.6			13.6	(4.6)CB			
第2層	16	CE	SD11土師器	A	20			5.4	(1.1)CB			
第2層	17	CE	SD11土師器	B	40			10.2	(2)BC			
第2層	18	CE	SD11土師器	B	40			9.5	(3)S			
第2層	19	CE	SD11土師器	B	40			8.5	(3)S			
第2層	20	CE	SD11土師器	B	20			14.8	(3.4)B			
第2層	21	CE	SD11土師器	B	40			13	8.2	13.8	(3)BCW	
第2層	22	CE	SD11土師器	B	40			13	8.2	13.8	(3)BCW	
第2層	23	CE	SD11土師器	C	20			14	(4.4)S			
第2層	24	CE	SD11土師器	C	20			13	(3.8)WBR			
第2層	25	CE	SD11土師器	B	60			6.8	(3.8)BCW			
第1層	1	CE	3H1土師器	B	33.8			6	5.1	(3)S		
第1層	2	CE	3H1土師器	B	40			14.8	(3.4)BC			
第1層	3	CE	3H1土師器	B	30			10.3	(3)B			
第1層	4	CE	3H1土師器	A	30			19.2	(7.5)S			
第1層	5	CE	3H1土師器	A	30			22	(1.1)2)S			
第1層	6	CE	3H1土師器	B	20			20.6	(14.8)S			
第1層	7	CE	3H1土師器	B	20			9.6	(3.4)B			
第1層	8	CE	3H1土師器	B	20			11	(3.1)SW			
第1層	9	CE	3H1土師器	B	20			10.2	(3.4)S			
第1層	10	CE	3H1土師器	B	20			3	(3.4)S			
第1層	11	CE	3H1土師器	B	20			33.3	2.8	2.1	(3)S	
第1層	12	CE	SD13土師器	B	20			7.5	3.4	3.9	W	
第1層	13	CE	SD13土師器	A	20			13	(3.2)W			
第1層	14	CE	SD13土師器	A	20			13	(3.9)B			
第1層	15	CE	SD13土師器	A	20			12	(4.1)W			
第1層	16	CE	SD13土師器	C	20			14	(4)B			
第1層	17	CE	SD13土師器	A	20			6	(1.2)S			
第1層	18	CE	SD13土師器	B	40			14	4.8	4.6	W	
第1層	19	CE	SD13土師器	B	40			12	(2.9)W			
第1層	20	CE	SD13土師器	A	20			6	(1.9)S			
第1層	21	CE	SD13土師器	B	30			21	(16.4)BCW			
第1層	22	CE	SD13土師器	B	30			19	(7.9)B			

第3章 羽黒平(1)遺跡出土遺物一覽—2—

発見 層位	番号	種別	遺物名	規格	口径(mm)	底径(mm)	高(mm)	重(g)	土 質	備 考		
第1層	1	CE	SD13土師器	B	22			64.2	(3)S			
第1層	13	CE	SD13土師器	B	20			47.6	(3)S			
第1層	14	CE	SD13土師器	B	20			44.3	(3)S			
第1層	15	CE	SD13土師器	B	20			44.2	(3)S			
第1層	16	CE	SD13土師器	B	20			43.5	(3)S			
第1層	17	CE	SD13土師器	B	20			43.3	(3)S			
第1層	18	CE	SD13土師器	B	20			43.3	(3)S			
第1層	19	CE	SD13土師器	B	20			42.7	(3)S			
第1層	20	CE	SD13土師器	B	50			6.8	(2.5)BC			
第1層	21	CE	SD13土師器	C	40			10	(3.9)S			
第1層	22	CE	SD13土師器	B	30			8	(4.4)S			
第1層	23	CE	SD13土師器	B	30			9	(5.1)W			
第1層	24	CE	SD13土師器	B	30			11	(4.0)BCW			
第1層	25	CE	SD13土師器	B	40			7	4	3.4	WB	
第1層	26	CE	SD13土師器	B	50			13.4	5.6	3.9	SBR	
第1層	27	CE	SD13土師器	A	20			14.8	(3.2)BCS			
第1層	28	CE	SD13土師器	A	20			14.8	(3.2)BCS			
第1層	29	CE	SD13土師器	B	40			7	(1.6)S			
第1層	30	CE	SD13土師器	B	40			11	(4.9)S			
第1層	31	CE	SD13土師器	B	20			6.8	2.0	0.9		
第1層	32	CE	SD13土師器	B	20			65.0	2.4	0.8		
第1層	33	CE	SD13土師器	B	20			12	(3)BC			
第1層	34	CE	SD13土師器	B	20			18.6	(2.7)BC			
第1層	35	CE	SD13土師器	B	20			30	(6.3)BC			
第1層	36	CE	SD13土師器	B	40			12.5	(3.8)BC			
第1層	37	CE	SD13土師器	B	30			12	(2.8)S			
第1層	38	CE	SD13土師器	B	40			15.6	(4.3)W			
第1層	39	CE	SD13土師器	A	40			20	(6.8)W			
第1層	40	CE	SD13土師器	B	20			7	(1.6)S			
第1層	41	CE	SD13土師器	B	20			7	(1.6)S			
第1層	42	CE	SD13土師器	B	30			14	(5.2)BC			
第1層	43	CE	SD17土師器	A	20			12	(3.4)W			
第1層	44	CE	SD17土師器	A	40			12	(3.4)W			
第1層	45	CE	SD19土師器	A	20			8	6.8	0.8	W	
第1層	46	CE	SD19土師器	B	30			16.2	(12.3)W			
第1層	47	CE	SD19土師器	B	30			25	(6.1)W			
第1層	48	CE	SD19土師器	B	30			24	(6.1)W			
第1層	49	CE	SD19土師器	B	20			11	(3.4)W			
第1層	50	CE	SD19土師器	A	20			14.2	(4.8)BC			
第1層	51	CE	SD19土師器	B	40			8.4	1.6	1.0		
第1層	52	CE	SD19土師器	B	40			5.6	2.7	0.8	BC	
第1層	53	CE	SD19土師器	B	30			23.8	(13.4)BCS			
第1層	54	CE	SD19土師器	B	20			17	(7.0)S			
第1層	55	CE	SD19土師器	B	20			22.6	(5.2)BCS			

第3章 羽黒平(1)遺跡出土遺物一覧—3—

種別	番号	品名	素材	形状	出土	数量	備考
第21回	4	CK	1011	土師器	B	30	
第21回	5	CK	1011	土師器	B	20	(7.2)HW
第21回	6	CK	1011	土師器	B	20	(5.4)HW
第21回	7	CK	1011	土師器	B	30	(4.2)H
第21回	8	CK	1011	土師器	A	30	(7.1)HWB
第21回	1	CK	1111	土師器	A	20	(7.1)HW
第21回	2	CK	1111	土師器	A	20	(7.2)H
第21回	3	CK	1023	土師器	B	20	(4.6)H
第21回	4	CK	1023	土師器	B	20	(3.3)HW
第21回	5	CK	1023	土師器	B	20	(3.3)HW
第21回	6	CK	1023	土師器	B	40	(1.5)HWH
第21回	7	CK	1023	土師器	B	50	(1.2)BCS
第21回	8	CK	1023	土師器	B	30	(9.2)BW
第21回	9	CK	1043	土師器	B	20	(4.1)H
第21回	10	CK	1043	土師器	B	20	(4.4)H
第21回	11	CK	1043	土師器	B	40	(7.2)HC
第21回	12	CK	1043	土師器	B	30	(7.2)HC
第21回	13	CK	1043	土師器	B	40	(3.6)H
第21回	14	CK	1043	土師器	B	20	(3.3)HC
第21回	15	CK	1043	土師器	B	30	(10.2)HC
第21回	16	CK	1043	土師器	B	40	(4.3)S
第21回	17	CK	1043	土師器	B	30	(7.2)H
第21回	18	CK	1043	土師器	B	60	(1.5)H
第21回	19	CK	1060	土師器	B	30	(5.2)CB
第21回	20	CK	1060	土師器	B	30	(5.2)CB
第21回	21	CK	1060	土師器	A	40	(4.1)BC
第21回	22	CK	1060	土師器	B	20	(3.5)H
第21回	23	CK	1060	土師器	B	20	(6.9)HHS
第21回	24	CK	1060	土師器	B	20	(5.5)HC
第21回	25	CK	1060	土師器	B	30	(7.2)HC
第21回	26	CK	1060	土師器	B	30	(1.4)HW
第21回	27	CK	1060	土師器	A	40	(1.6)H
第21回	28	CK	1060	土師器	A	30	(2.4)HW
第21回	29	CK	1060	土師器	A	30	(10)SC
第21回	30	CK	1060	土師器	A	30	(9.3)HC
第21回	31	CK	1060	土師器	A	30	(10.2)HC
第21回	32	CK	1060	土師器	A	40	(13.3)HWH
第21回	33	CK	1060	土師器	B	20	(9.0)SBC
第21回	34	CK	1060	土師器	B	30	(6.5)HC
第21回	35	CK	1060	土師器	B	80	(3.9)S
第21回	36	CK	1060	土師器	A	50	(1.8)4.1)HW
第21回	37	CK	1060	土師器	H	40	(6.9)HC
第21回	38	CK	1060	土師器	A	20	(4.0)HW
第21回	39	CK	1060	土師器	B	30	(3.5)HC
第21回	40	CK	1060	土師器	B	40	(5.8)HW
第21回	41	CK	1060	土師器	A	30	(4.5)HW

第3章 羽黒平(1)遺跡出土遺物一覧—4—

種別	番号	品名	素材	形状	出土	数量	備考
第21回	42	CK	911	土師器	B	40	(4.1)BC
第21回	43	CK	911	土師器	B	20	(3.5)HW
第21回	44	CK	911	土師器	B	20	(4.1)CB
第21回	45	CK	911	土師器	C	20	(3.3)CB
第21回	46	CK	911	土師器	A	20	(4.1)B
第21回	47	CK	911	土師器	A	20	(4.5)H
第21回	48	CK	911	土師器	B	40	(5.7)HC
第21回	49	CK	911	土師器	F	20	(3.2)WC
第21回	50	CK	911	土師器	A	50	(7.1)H
第21回	51	CK	911	土師器	A	20	(4.3)H
第21回	52	CK	911	土師器	A	20	(5)HW
第21回	53	CK	911	土師器	B	20	(3.5)CB
第21回	54	CK	911	土師器	B	50	(3.5)CB
第21回	55	CK	911	土師器	A	40	(13.8)SC
第21回	56	CK	911	土師器	A	30	(9)SBC
第21回	57	CK	911	土師器	B	80	(6.8)HW
第21回	58	CK	911	土師器	B	40	(6.5)HW
第21回	59	CK	911	土師器	B	20	(6.5)HW
第21回	60	CK	911	土師器	B	20	(6.9)SBC
第21回	61	CK	911	土師器	B	20	(5.9)SBC
第21回	62	CK	911	土師器	B	20	(6.5)H
第21回	63	CK	911	土師器	B	20	(6.5)H
第21回	64	CK	911	土師器	B	20	(3.0)SW
第21回	65	CK	911	土師器	B	20	(4.9)SB
第21回	66	CK	911	土師器	B	20	(7.1)H
第21回	67	CK	911	土師器	B	20	(3.5)H
第21回	68	CK	911	土師器	A	40	(6.1)BC
第21回	69	CK	911	土師器	A	30	(5)BC
第21回	70	CK	911	土師器	A	30	(7.1)H
第21回	71	CK	911	土師器	B	40	(10.2)HW
第21回	72	CK	911	土師器	B	30	(6.8)HW
第21回	73	CK	911	土師器	B	60	(2.5)CW
第21回	74	CK	911	土師器	B	60	(3)SW
第21回	75	CK	911	土師器	B	60	(3)BS
第21回	76	CK	911	土師器	B	30	(3.4)BS
第21回	77	CK	911	土師器	B	40	(3.4)HW
第21回	78	CK	911	土師器	B	80	(1.8)SR
第21回	79	CK	911	土師器	A	40	(2.9)HS
第21回	80	CK	911	土師器	A	30	(9.2)HW
第21回	81	CK	1060	土師器	B	3.2	(3.2)0.8
第21回	1	CK	SK40	土師器	B	40	(3.5)HWS
第21回	2	CK	SK40	土師器	B	70	(1.3)RCW
第21回	3	CK	SK40	土師器	A	20	(3.8)W
第21回	4	CK	SK40	土師器	A	20	(4.0)HW
第21回	5	CK	SK40	土師器	B	20	(4.6)HW
第21回	6	CK	SK40	土師器	B	40	(2.4)HS

第3表 羽黑平(1)遺跡出土遺物一覽—5

種別	番号	種名	数量	口徑(φ)	底径(φ)	器土	備考	
第3452	7	CK	S022 土師器鉢	13	(2.6)BW	B	20	
第3453	8	CK	S022 土師器鉢	13	(4.5)BC	B	20	
第3454	1	CK	S018 土師器鉢	13	(3.6)BS	B	20	
第3455	2	CK	S018 土師器鉢	14	(3.6)BS	C	20	
第3456	3	CK	S018 土師器鉢	13	(4.0)SC	C	30	
第3457	4	CK	S018 土師器鉢	-	(2.2)HC	A	40 底部の粘土切、内裏	
第3458	5	CK	S018 土師器鉢	-	(2.9)HB	A	40 底部の粘土切	
第3459	6	CK	S018 土師器鉢	25	(6.0)SBRB	B	20	
第3460	7	CK	S018 土師器鉢	25	(3.2)BC	B	20	
第3461	8	CK	S018 土師器鉢	-	(2.3)S	C	30	
第3462	1	CK	S020(土師器)	6	(4.8)S	B	30	
第3463	2	CK	S020(土師器)	13	5.6	5.1HCW	B	60 底部の粘土切、(粘着小)
第3464	3	CK	S020(土師器)	13.6	(4.0)BC	B	30	
第3465	4	CK	S020(土師器)	-	(3.7)WBH	A	20 外部の本體	
第3466	5	CK	S020(土師器)	13	(2.1)HW	B	20	
第3467	6	CK	S020(土師器)	-	(2.1)HW	B	20	
第3468	7	CK	S020(土師器)	15.6	(3.3)HCW	C	30 底部の粘土切	
第3469	8	CK	S020(土師器)	-	(6.9)W	A	40	
第3470	9	CK	S020(土師器)	19	(2.5)HW	B	20	
第3471	1	CK	S025(土師器)	18	(6.8)B	B	20	
第3472	2	CK	S025(土師器)	11	(3.2)白針	A	20	
第3473	3	CK	S025(土師器)	-	(3.4)HW	A	20	
第3474	4	CK	S025(土師器)	17	(4.8)山針	B	20	
第3475	5	CK	S025(土師器)	-	(3.6)BS	B	20	
第3476	6	CK	S026(土師器)	12.8	(4.8)BC	B	30	
第3477	7	CK	S026(土師器)	-	(3.3)HC	B	20	
第3478	8	CK	S026(土師器)	12	(2.1)S	B	20	
第3479	9	CK	S026(土師器)	6	(0.9)SCW	B	30 底部の粘土切	
第3480	1	CK	S022(土師器)	8	(2.6)BC針	B	40 底部の粘土切	
第3481	2	CK	S022(土師器)	5.2	(2.6)BC針	B	40 底部の粘土切	
第3482	3	CK	S026(土師器)	-	(2.2)S	A	40 打剪具	
第3483	4	CK	S030(土師器)	13	4.8	9.4SH	A	70
第3484	5	CK	S030(土師器)	11.6	4.6	8.7BCW針	B	100
第3485	6	CK	S030(土師器)	-	(1.6)BC	B	40	
第3486	7	CK	S030(土師器)	14	(3.5)SBW	B	20	
第3487	8	CK	S030(土師器)	15	(2.5)HCW	B	20	
第3488	9	CK	S030(土師器)	16	(3.1)BC	B	20 内裏	
第3489	10	CK	S030(土師器)	-	(2.7)SB	B	20 内裏	
第3490	11	CK	S030(土師器)	11.2	(7.5)S	B	20	
第3491	12	CK	S030(土師器)	-	(6.4)SHC	H	70 外部の本體	
第3492	13	CK	S030(土師器)	11	4.6×4.4	A	20	
第3493	14	CK	S030(土師器)	13	(4.4)S	B	20	
第3494	1	CK	S041(土師器)	13	(3.3)BC	B	20	
第3495	2	CK	S041(土師器)	12	(4.3)BS	C	20	
第3496	3	CK	S050(土師器)	14	(2.6)BC	B	30	

第3表 羽黒平(1)遺跡出土遺物一覽—6

種別	番号	種名	数量	口徑(φ)	底径(φ)	器土	備考	
第3497	5	CK	S055(土師器)	16	(3.4)BC針	A	30	
第3498	6	CK	S055(土師器)	17.6	(3.1)BC針	B	40	
第3499	7	CK	S055(土師器)	13	(2.2)BC	B	20	
第3500	8	CK	S055(土師器)	14	(2.2)SBR	A	20	
第3501	9	CK	S055(土師器)	21	(4.7)SBC	A	90	
第3502	10	CK	S055(土師器)	20	(18.5)RSC	B	40	
第3503	11	CK	S055(土師器)	22	(14.3)HC	B	40	
第3504	1	DK	H1(土師器)	11.6	6.8	4.9BSWR	B	40 内裏
第3505	2	DK	H1(土師器)	13	(4.8)SBC	B	40 内裏	
第3506	3	DK	H1(土師器)	22	(17.6)SC	B	40	
第3507	4	DK	H1(土師器)	19	(13.7)SHC	B	40	
第3508	5	DK	H1(土師器)	15	(11.5)S	B	30	
第3509	6	DK	H1(土師器)	15	(6.4)BW針	B	20	
第3510	1	DK	2H1(土師器)	13.6	4.8	5.0W針	B	100 内裏の粘土層付着
第3511	2	DK	2H1(土師器)	17	(3.4)BCW	C	30	
第3512	3	DK	2H1(土師器)	14	(4.4)BW針	B	30	
第3513	4	DK	2H1(土師器)	13	(3.2)BC針	B	20 内裏	
第3514	5	DK	2H1(土師器)	-	(1.7)HB針	C	70 内裏、底部の粘土層付着	
第3515	6	DK	2H1(土師器)	17.8	9.4	33.2BCR	B	90
第3516	7	DK	2H1(土師器)	-	(11.3)針	A	20	
第3517	8	DK	2H1(土師器)	20	(7.3)BS	B	40	
第3518	9	DK	2H1(土師器)	13.4	(7.3)BS	B	40	
第3519	10	DK	2H1(土師器)	13	(6.3)SB	B	30	
第3520	11	DK	2H1(土師器)	13	(4.6)BS	C	20	
第3521	12	DK	2H1(土師器)	22	(4.6)針	A	20	
第3522	13	DK	2H1(土師器)	16	(7.0)HC	B	40	
第3523	14	DK	2H1(土師器)	7.6	(7.6)BWC	B	40	
第3524	15	DK	2H1(土師器)	-	(4.4)SW	C	70	
第3525	16	DK	2H1(土師器)	-	(3.2)BC	B	60	
第3526	17	DK	2H1(土師器)	8.8	(3.2)BC	B	60	
第3527	18	DK	2H1(土師器)	6.6	(5.9)SBR	B	40	
第3528	19	DK	2H1(土師器)	5.8	(1.5)BC	A	80	
第3529	20	DK	2H1(土師器)	-	(2)BW	B	20	
第3530	21	DK	5H1(土師器)	10	(2)BW	A	20	
第3531	22	DK	5H1(土師器)	23	(12.4)SHC針	B	30	
第3532	23	DK	S056(土師器)	13	(3.7)BS	B	20	
第3533	24	DK	S057(土師器)	22	(6.3)針	A	70	
第3534	25	DK	S057(土師器)	22	(6.3)BW針	B	40	
第3535	1	DK	3H1(土師器)	13	5.6	4.9BW針	B	40
第3536	2	DK	3H1(土師器)	15	(4.5)BR	B	30	
第3537	3	DK	3H1(土師器)	13	(4.9)BR	B	30	
第3538	4	DK	3H1(土師器)	17	(2.6)針	A	20	
第3539	5	DK	3H1(土師器)	24	(11.8)針	B	30	

第3表 羽黒平(1)遺跡出土遺物一覧-7

種別	番号	通称	遺物名	種	口径(φ)	底径(φ)	高(mm)	取土	出土	数量	備考
第765号	1 DDK	弥生土師器	14.4	-	(14.3)	SCR	B	50			
第766号	2 DDK	3H1土師器	22	-	(13.2)	SCR	B	30			
第767号	3 DDK	3H1土師器	14	-	(14.3)	SCR	B	30			
第768号	4 DDK	3H1土師器	22	-	(13.2)	SCR	B	30			
第769号	5 DDK	4H1土師器	12	-	(13.9)	HS	B	20	内黒		
第770号	6 DDK	4H1土師器	17	-	(13.9)	HS	B	30			
第771号	7 DDK	4H1土師器	22	-	(26.6)	BSR	B	30			
第772号	8 DDK	4H1土師器	18.6	-	(9.3)	BSR	B	30			
第773号	9 DDK	4H1土師器	17	-	(6.5)	BC	A	30			
第774号	10 DDK	4H1土師器	22	-	(13.9)	HS	B	30			
第775号	11 DDK	4H1土師器	26	-	(5.3)	W	B	20			
第776号	12 DDK	4H1土師器	16	-	(6.2)	SH	B	40			
第777号	13 DDK	4H1土師器	16	-	(6.2)	SH	B	40			
第778号	14 DDK	4H1土師器	8.4	-	(7.2)	HS	B	30			
第779号	15 DDK	4H1土師器	8.8	-	(6.4)	SWC	B	30			
第780号	16 DDK	4H1土師器	7.9	-	(8.3)	SWR	B	30			
第781号	17 DDK	4H1土師器	6.8	-	(3.2)	WC	B	20			底面本裏切
第782号	18 DDK	4H1土師器	16	-	(2.2)	BC	B	20			
第783号	19 DDK	4H1土師器	14	-	(7.3)	HCW	B	30			
第784号	20 DDK	4H1土師器	11.2	-	(5)	HCW	B	30			
第785号	21 DDK	4H1土師器	13	-	(3)	BC	B	20	内黒		
第786号	22 DDK	4H1土師器	13	-	(2.2)	BC	B	20			
第787号	23 DDK	4H1土師器	6	-	(1.3)	HW	B	20	内黒		
第788号	24 DDK	4H1土師器	5.2	-	(2.4)	BC	B	20	内黒		
第789号	25 DDK	4H1土師器	5.4	-	(2)	BC	B	20	底面、背面本裏切		
第790号	26 DDK	4H1土師器	5.6	-	(1.5)	BC	B	20	底面、背面本裏切		
第791号	27 DDK	4H1土師器	11.4	-	(6.6)	BC	B	20			
第792号	28 DDK	4H1土師器	23	-	(2.9)	BC	B	20			
第793号	29 DDK	4H1土師器	21.6	-	(6.3)	BS	A	30			
第794号	30 DDK	4H1土師器	13	-	(2)	BC	B	20			
第795号	31 DDK	4H1土師器	(12)×(11.2)×10.2	SWC			B				
第796号	32 DDK	4H1土師器	(17)×(18.8)×11.4	SWC			B				
第797号	33 DDK	4H1土師器	(10)×××	SWC			B				
第798号	34 DDK	4H1土師器	(9)×××	WC			B				
第799号	35 DDK	4H1土師器	(13.5)×××	SWC			B				
第800号	36 DDK	4H1土師器	(8.9)×××	SWC			B				
第801号	37 DDK	4H1土師器	(14.5)×××	SWC			B				
第802号	38 DDK	4H1土師器	(6.4)×××	SWC			B				
第803号	39 DDK	4H1土師器	(13)×××	SC			C				
第804号	40 DDK	4H1土師器	(10.2)×××	SC			C				
第805号	1 DDK	SD1土師器	26	-	(3.2)	HR	B	20			
第806号	2 DDK	SD4土師器	6	-	(1.2)	HR	C	30			
第807号	3 DDK	SD4土師器	7	-	(1.6)	HW	B	30			
第808号	4 DDK	SD4土師器	6	-	(1.4)	HW	B	50			
第809号	5 DDK	SD7土師器	7	-	(1.2)	SC	C	20			
第810号	6 DDK	SD8土師器	21	-	(2)	HR	B	20			
第811号	7 DDK	SD11土師器	40	-	(4.3)	WC	B	30			

第3表 羽黒平(1)遺跡出土遺物一覧-8

種別	番号	通称	遺物名	種	口径(φ)	底径(φ)	高(mm)	取土	出土	数量	備考
第765号	8 DDK	SD11.2土師器	12	-	(2.7)	HR	B	20	内黒		
第766号	9 DDK	SD11.2土師器	5	-	(2.8)	BC	B	20	内黒		
第767号	10 DDK	SD11.2土師器	14	-	5.4	5.1	HR	B	20		
第768号	11 DDK	SD11.2土師器	6.2	-	1.1	SC	B	20			
第769号	1 DDK	SD18土師器	5.2	-	(3.1)	HW	B	20			
第770号	2 DDK	SD18土師器	14	-	(7.0)	BSW	B	20			
第771号	3 DDK	SD18土師器	28	-	(14.1)	SC	B	30			
第772号	4 DDK	SD18土師器	39	-	(2.8)	SR	B	40			
第773号	5 DDK	SD18土師器	34	-	(5.4)	HW	B	30			
第774号	6 DDK	SD18土師器	30	-	(4.4)	BC	B	30			
第775号	7 DDK	SD18土師器	21	-	(2.1)	BC	C	30			
第776号	8 DDK	SD18土師器	13	-	(3.9)	BSCR	B	30			
第777号	9 DDK	SD19土師器	15	-	(4.4)	BWS	B	30			
第778号	10 DDK	SD19土師器	10	-	(1.9)	SWR	B	20			
第779号	11 DDK	SD19土師器	7.2	-	(4.4)	SR	C	70			
第780号	12 DDK	SK11土師器	13.6	-	(4.4)	HW	B	30			
第781号	1 DDK	SK11土師器	14	-	(3.4)	HCW	B	20	内黒		
第782号	2 DDK	SK11土師器	24.6	-	(3.5)	SWR	B	30			
第783号	3 DDK	SK11土師器	13	-	(4.1)	SC	C	40			
第784号	4 DDK	SK11土師器	15	-	(3.1)	PCR	B	20			
第785号	5 DDK	SK11土師器	24	-	(1.1)	(3.4)	SW	B	20		
第786号	6 DDK	SK11土師器	24	-	(1.6)	W	B	20			
第787号	7 DDK	SK24土師器	23	-	(7.0)	SWR	B	30			
第788号	8 DDK	SK25土師器	13.2	-	(4.3)	HR	B	20			
第789号	9 DDK	SK58土師器	30	-	(4.0)	SC	B	20			
第790号	10 DDK	SK58土師器	13.4	-	(5)	BC	B	20			
第791号	11 DDK	SK58土師器	13	-	(3.6)	HW	B	20			
第792号	12 DDK	SK58土師器	13	-	(2.3)	HS	C	50			







鉄滓 e はそのほとんどが黒褐色のガラス化した部分からなる (図 5 a)。抽出した試料片のマクロ組織にはいたるところに空洞がみられ、その全域が柱状の結晶と黒色の領域によって構成されている (図 5 b)。EPMA による組成像 (COMP) によれば、柱状結晶は暗灰色相 (XT 2) とその周縁部の灰色相 (1) からなり、後者はイルメナイトと同定され、前者はイルメナイトよりもチタン含有量の高い Fe-Mg-Al-O 系化合物、黒色領域は FeO-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-SiO<sub>2</sub> 系のガラス質けい酸塩と判定された (図 5 c、表 5)。

鉄滓 a から抽出した試料片のマクロ組織には Mg 分を固溶したウルボスピネル、イルメナイトに近い組成のチタン化合物、そしてそれらの回りを埋めるガラス質けい酸塩 (S) からなる部分と、イルメナイトおよびマトリックス (M) からなる部分を確認でき (図 6 a、表 5)、鉄滓 b の全域にはウルボスピネル、イルメナイトに近い組成のチタン化合物、マトリックスが観察され (図 6 b、表 5)、鉄滓 c の全域はイルメナイトに近い組成のチタン化合物 (XT; 表 3 が示すようにイルメナイトよりもやや Ti 含有量が高く、数%の Si 分を含む) と FeO-Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>-TiO<sub>2</sub>-SiO<sub>2</sub> 系のガラス質けい酸塩によって構成されていた (図 6 c、表 5)。

#### 4-5 鉄滓の化学組成

鉄滓の化学組成を表 4 に示す。鉄滓 e の TFe は 24.80% にあるが、他の 4 点は 32~43% と鉄滓 e に比べ高レベルにある。抽出した試料片には顕著な錆の混入がみられなかったことを考慮すると、鉄滓 a~d は、鉄滓 e よりも低還元雰囲気下で生成したものとみることができる。5 点の鉄滓には 10% を越える Ti 分が含まれているが、これらのほとんどは鉄滓中に見いだされた化合物 XT・XT1・XT2、ウルボスピネル、イルメナイトに起因するものと判断される。

#### 5 鉄器地金の材質

鉄器は鋼を素材とする鋼製鉄器と鉄鉄を素材とする鑄造鉄器の 2 つに分類される。No. 1 不明鉄器イ、No. 3 不明鉄器ロ、No. 4 環状鉄器ロ、No. 5 不明鉄器ハの 4 点は、それらの非金属介在物組成によって、

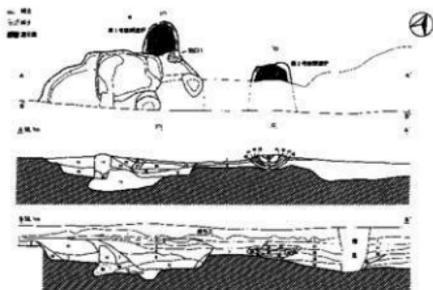


図 3 鉄関運炉の平面図および断面図 (第 70 図参照)

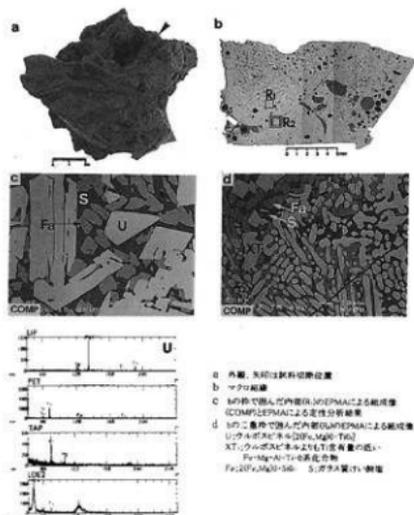


図 4 鉄滓 d の外観と組織観察結果





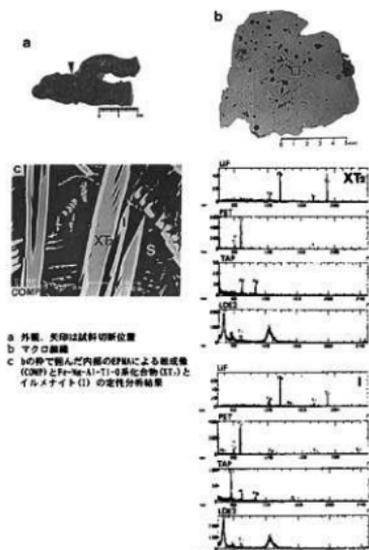


図5 鉄滓eの外観と組織観察結果

a) 外観。矢印は試料切断位置  
 b) マクロ組織  
 c) EPMAで測定した内部のEDXによる組成像 (COMP) と Fe-Ni-Al-Ti-S 系化合物 (XT) と イルメナイト (I) の定性分析結果

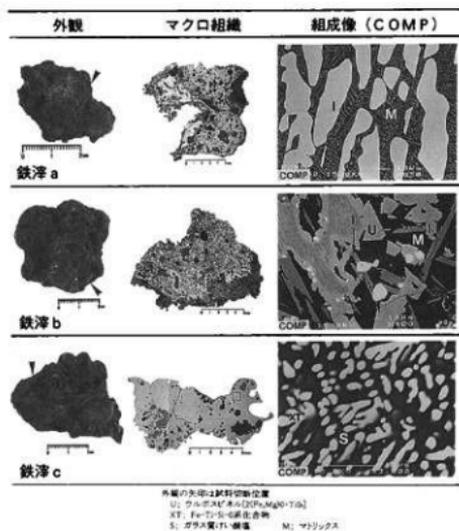
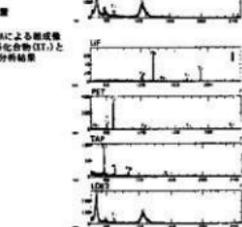


図6 鉄滓a～cの外観と組織観察結果



図7 推定される古代の鋼製造法

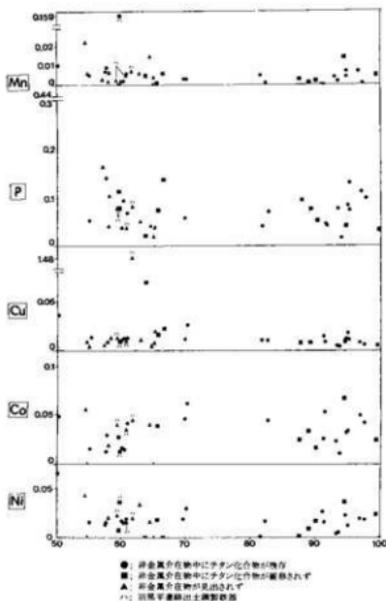


図8 東北地方北部の10～11世紀代に比定される遺構から出土した鋼製鉄器の化学成分と非金属 inclusion 組成の関係











表1 羽黒平(1)遺跡における植物硅酸体分析結果

分類群	学名	I-39基本順序																													
		1	2	4	6	8	11	13	15	18	20	22	24	25	27	29	31	33	35	37	39	41									
イネ科	Gramineae (Grasses)																														
イネ	<i>Oryza sativa</i> (domestic rice)	36	50	22																											
ヒエ属型	<i>Echinochloa</i> type	15																													
エノコログサ属型	<i>Setaria</i> type	22																													
キビ属型	Phragmites type	65	28	67	29																										
ヨシ属	<i>Phragmites</i> (reed)	7	14	15	22																										
ススキ属型	<i>Miscanthus</i> type			7																											
ウシカサ属A	Andropogoneae A type	22	28	15								8																			
シバ属	<i>Zizania</i>	7		7																											
Aタイプ(くまび型)	A type	7																													
Bタイプ	B type				22		7																								
タケ亜科	Bambusoideae (Bamboo)																														
クマササ属型	<i>Sasa</i>	509	767	629	584	680	319	71	38	8										8	7										
ミヤコササ属型	<i>Sasa</i> (except <i>Miyakozasa</i> )	65	50	37	102	95	50													23	8	7									
未分類等	<i>Sasa</i> sect. <i>Miyakozasa</i>	203	405	296	139	175	35																								
その他のイネ科	Others																														
表皮毛胞液	Husk hair origin	44	43	44	7	7														23	15	15	8								
棒状硅酸体	Rod-shaped	596	1009	814	365	314	106	28	53	8	30	8								15	15	30	15	8	8						
基部起源	Stern origin	7		7																											
未分類等	Others	705	774	703	679	716	573	228	83	23	8									8	8	38	30	30	8	8	8				
(尚検討)	Sponge																														
植物硅酸体総数	Total	2296	3189	2665	1948	1995	1090	328	173	33	38	8	8	23	45	90	60	60	30	15	15	8									
おもな分類群の発出生産量 (単位: 粒/㎡・cm)		1.07	1.46	0.65																											
イネ	<i>Oryza sativa</i> (domestic rice)	1.22																													
ヒエ属型	<i>Echinochloa</i> type	0.46	0.90	0.83	1.38																										
ヨシ属	<i>Phragmites</i> (reed)			0.09																											
ススキ属型	<i>Miscanthus</i> type	3.81	5.75	4.72	4.38	5.10	2.39	0.53	0.28	0.96																	0.06	0.06			
クマササ属型	<i>Sasa</i> (except <i>Miyakozasa</i> )	0.20	0.15	0.11	0.31	0.28	0.15																					0.07	0.02	0.02	
ミヤコササ属型	<i>Sasa</i> sect. <i>Miyakozasa</i>																														
タケ亜科の比率 (%)		96	97	98	93	95	94	100	100	100																			71	71	
クマササ属型	<i>Sasa</i> (except <i>Miyakozasa</i> )	5	3	2	7	5	6																						100	29	29
ミヤコササ属型	<i>Sasa</i> sect. <i>Miyakozasa</i>																														

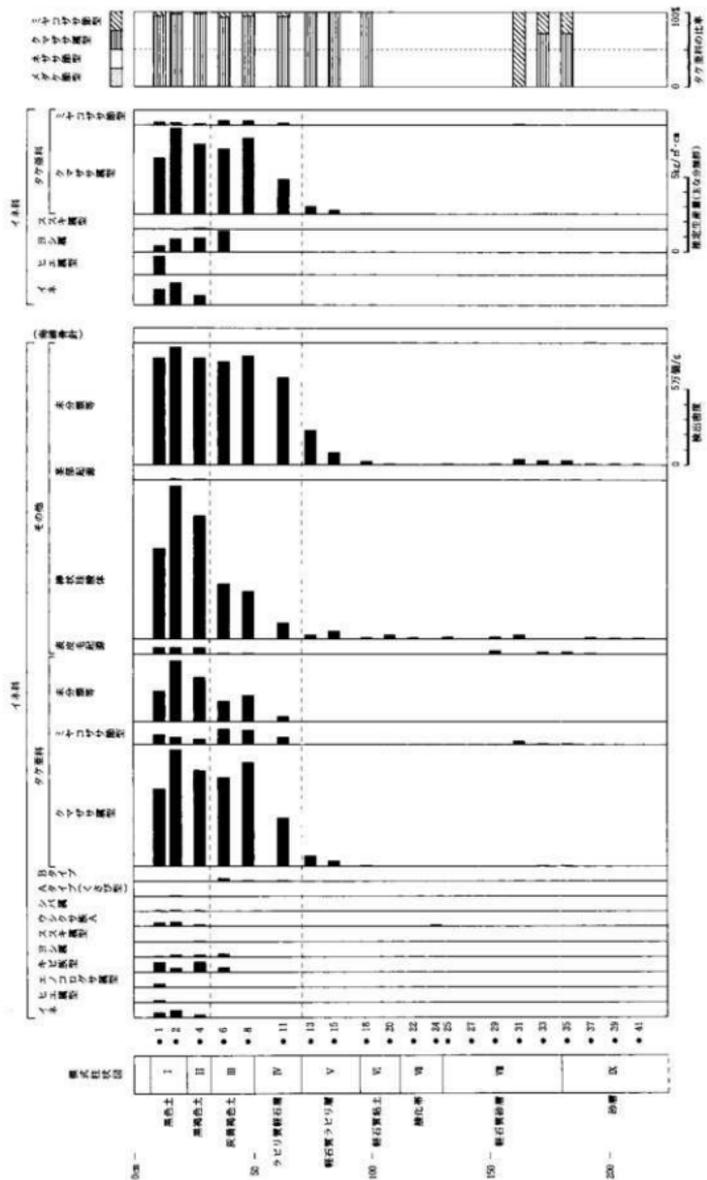


図1 羽黒平(1)遺跡 I-89グリッド基本層序における植物理化学体分析結果